

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-1	21	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	高橋修	舗装一般(1)	排水性舗装用混合物の剥離抵抗性に関する一考察	正	山本 貢平	大林道路	北岡 善文	古里 典久		
5-2	21	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	高橋修	舗装一般(1)	促進摩耗試験による排水性混合物の基礎評価について	正	栗木 稔	ブリヂストン	川真田 智	藤井 一章		
5-3	21	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	高橋修	舗装一般(1)	排水性混合物の騒音特性評価に関する一検討	正	林 信也	鹿島道路	坂本 康文	岡部 俊幸		
5-4	21	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	高橋修	舗装一般(1)	ポーラス舗装の多機能性と高度化に関する実験的研究	正	大道 賢	日進化成	小島 睦司	山之口 浩		
5-5	21	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	高橋修	舗装一般(1)	高耐流動性アスファルト混合物の評価試験に関する検討	正	市岡 孝夫	前田道路	小森谷 一志	吉田 武	新田 弘之	
5-6	21	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	高橋修	舗装一般(1)	水砕スラグと粉末化水砕スラグを利用した透水性舗装のアルカリ化防止対策について	学	山田 真吾	愛知工業大学	建部 英博			
5-7	21	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	高橋修	舗装一般(1)	車道透水性舗装におけるフィルター層の有効性の検証	正	中西 弘光	大有建設	川西 礼緒	高砂 武彦	浅野 耕司	
5-8	21	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	高橋修	舗装一般(1)	舗装基層部にステンレス繊維を使用した透水性舗装の恒圧試験の研究	学	川口 大輔	愛知工業大学	建部 英博			
5-9	21	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	阿部長門	舗装一般(2)	円形走行試験に基づくアスファルト舗装のパフォーマンス解析におけるひび割れ	学	塚本 真也	神戸大学	吉田 信之	西 勝	広津 栄三郎	
5-10	21	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	阿部長門	舗装一般(2)	アスファルト模型舗装の繰返し平板載荷実験による表層材料の感温性に関する一測定温度データを用いた舗装材料の熱物性値の推定	学	神吉 秀哉	神戸大学大学院	吉田 信之	西 勝	広津 栄三郎	塚本 真也
5-11	21	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	阿部長門	舗装一般(2)	アスファルト混合物層の簡易平均温度推定法(第2報)	学	荻野 光	東京電機大学	松井 邦人	東 滋夫	金井 利浩	
5-12	21	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	阿部長門	舗装一般(2)	円形載荷板下の荷重分布に関する検討	正	関根 悦夫	運輸省港湾技術研究所	高橋 修	八谷 好高	丸山 暉彦	
5-13	21	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	阿部長門	舗装一般(2)	衝撃解析を用いた小型FWD用ゴムバッファの影響に関する検討	正	福島 幸司	福山コンサルタン	関根 悦夫	村本 勝己	鴨 智彦	桃谷 善嗣
5-14	21	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	阿部長門	舗装一般(2)	大粒径アスファルト混合物の疲労特性に関する一検討	正	高橋 修	運輸省港湾技術研	八谷 好高			
5-15	21	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	阿部長門	舗装一般(2)	安芸灘大橋(鋼床版)の橋面舗装	正	鳥海 隆一	広島県道路公社	松重 正則	黒永 真弘		
5-16	21	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	武市靖	舗装一般(3)	物理系凍結抑制舗装の評価手法に関する検討	正	高田 祥子	日本道路	阿部 浩	中原 大磯		
5-17	21	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	武市靖	舗装一般(3)	凍結抑制機能を有する保水性舗装の氷着性評価方法	正	藤田 広志	大成ロテック	小林 昭則	青木 政樹	鈴木 秀輔	
5-18	21	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	武市靖	舗装一般(3)	砕石マスチックアスファルトの積雪寒冷地用低騒音舗装としての適用について	正	早坂 保則	北海道開発局	高橋 守人	山村 芳久		
5-19	21	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	武市靖	舗装一般(3)	n年確率凍結指数による道路舗装の置換え厚さの推定に関する研究(2)	学	上田 真一	北海学園大学	久保 宏	金岡 優樹	小柳 俊敬	
5-20	21	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	武市靖	舗装一般(3)	低スティフネス状態におけるアスファルト混合物の材料定数推定	学	高橋 郁夫	日本大学	栗谷川 裕造	秋葉 正一	佐藤 弘史	中山 拓巳
5-21	21	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	武市靖	舗装一般(3)	強化シートを用いた舗装の効果に関する研究	学	竹内 陽子	日本大学	栗谷川 裕造	秋葉 正一	佐藤 弘史	
5-22	21	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	武市靖	舗装一般(3)								

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-23	21	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	武市靖	舗装一般(3)	廃タイヤを用いた車道用弾性舗装のすべり摩擦特性の改善	正	岩本 隆志	株)日本製鋼所	小枝 日出夫	池田 憲二	三田村 浩	
5-24	21	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	武市靖	舗装一般(3)	ラインセンサーを用いた路面プロファイルの計測	学	郭 慶煥	中央大学	青木 朋貴	姫野 賢治	松野 修平	坂下 信吾
5-25	21	14:20 ~ 15:50	5-1	C301	川村彰	舗装の路面評価 (1)	デジタル画像処理による冬期路面状態の判別方法に関する検討	正	武市 靖	北海学園大学	魚住 純	田川 博憲		
5-26	21	14:20 ~ 15:50	5-1	C301	川村彰	舗装の路面評価 (1)	LTPデータを用いた路面性状データの分析について	学	加藤 進也	北見工業大学	橋本 慎一	川村 彰	上島 壯	
5-27	21	14:20 ~ 15:50	5-1	C301	川村彰	舗装の路面評価 (1)	高速走行時において路面が車の操安性に及ぼす影響について	学	榎本 友紀	北見工業大学	鈴木 一隆	大野 滋也	川村 彰	
5-28	21	14:20 ~ 15:50	5-1	C301	川村彰	舗装の路面評価 (1)	スペクトル密度解析による路面性状評価に関する一検討	正	海老澤 秀治	鹿島道路	金井 利浩	本田 秀行		
5-29	21	14:20 ~ 15:50	5-1	C301	川村彰	舗装の路面評価 (1)	路面のすべり摩擦抵抗に影響を及ぼす要因に関する研究	学	中村 佳大	中央大学	姫野 賢治	小栗 直幸		
5-30	21	14:20 ~ 15:50	5-1	C301	川村彰	舗装の路面評価 (1)	舗装の縦断プロファイルの季節変動に関する解析	正	石井 宏美	若林組	亀山 修一	加藤 三雄	松野 修平	笠原 篤
5-31	21	14:20 ~ 15:50	5-1	C301	川村彰	舗装の路面評価 (1)	札幌市準幹線道路における舗装の縦断プロファイルと支持力の関係	正	笹木 裕也	大成ロテック	亀山 修一	菅原 秀蔵	松野 修平	笠原 篤
5-32	21	14:20 ~ 15:50	5-1	C301	川村彰	舗装の路面評価 (1)	都市内生活道路舗装のパフォーマンスに関する研究	学	見楚谷 豪	北海道工業大学	沖田 文勝	笠原 篤		
5-33	22	08:30 ~ 10:00	5-1	C301		舗装の路面評価 (2) / 特殊舗装	DFテストで測定されたすべり摩擦係数の温度による影響について	正	山本 健一	道路工業	高橋 守人	丸山 記美雄		
5-34	22	08:30 ~ 10:00	5-1	C301		舗装の路面評価 (2) / 特殊舗装	排水性舗装におぼす要因が騒音特性に与える影響	正	岡部 俊幸	鹿島道路	入江 大輔	坂本 康文		
5-35	22	08:30 ~ 10:00	5-1	C301		舗装の路面評価 (2) / 特殊舗装	排水性舗装の空隙閉塞と吸音特性に関する検討	正	森下 進	日本舗道	川真田 智	本間 悟	姫野 賢治	
5-36	22	08:30 ~ 10:00	5-1	C301		舗装の路面評価 (2) / 特殊舗装	舗装用ポーラスコンクリートの空隙構造に関する研究	正	野田 悦郎	日本道路	宇山 有士	國府 勝郎	白井 一義	
5-37	22	08:30 ~ 10:00	5-1	C301		舗装の路面評価 (2) / 特殊舗装	改良型エポキシアスファルト混合物の破壊包絡線	正	間山 正一	北海道工業大学	上野 貞治	高橋 洋一		
5-38	22	08:30 ~ 10:00	5-1	C301		舗装の路面評価 (2) / 特殊舗装	常温混合型土系舗装材の凍結融解抵抗性の向上	正	堀 浩明	大林道路	石川 義人			
5-39	22	08:30 ~ 10:00	5-1	C301		舗装の路面評価 (2) / 特殊舗装	混合式半たわみ性舗装の構造設計方法に関する検討	正	辻井 豪	大成ロテック	越川 喜孝	鈴木 邦洋		
5-40	22	08:30 ~ 10:00	5-1	C301		舗装の路面評価 (2) / 特殊舗装	高性能化を図った中温化技術の薄層舗装への適用に関する検討	正	吉中 保	日本舗道	根本 信行	市原 利昭		
5-41	22	08:30 ~ 10:00	5-1	C301		舗装の路面評価 (2) / 特殊舗装	舗装用蛍光材料の視認性に関する一考察	学	北尾 隆幸	名城大学	藤田 晃弘	武井 真一		
5-42	22	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	吉田信之	舗装の構造評価 (1)	空港アスファルト舗装の構造評価における荷重レベルと路床設計用値	正	八谷 好高	運輸省港湾技術研究所	高橋 修	坪川 将丈		
5-43	22	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	吉田信之	舗装の構造評価 (1)	FWD試験での舗装版のたわみと数値解析結果との比較	学	星野 聡志	早稲田大学	清宮 理	八谷 好高		
5-44	22	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	吉田信之	舗装の構造評価 (1)	センサー位置がニューラルネットワークに及ぼす影響	学	市川 将志	東京電機大学	松井 邦人	小澤 良明		

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-45	22	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	吉田信之	舗装の構造評価 (1)	静的逆解析によるアスファルト舗装の構造評価診断システムの開発	正	黒林 功	ニチレキ	松井 邦人	井上 武美	董 勤喜	
5-46	22	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	吉田信之	舗装の構造評価 (1)	舗装縁部からFWD載荷位置までの距離が逆解析弾性係数に及ぼす影響	学	細川 潤	東京電機大学	山本 和也	松井 邦人		
5-47	22	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	吉田信之	舗装の構造評価 (1)	逆解析手法の違いによるひずみおよび破壊回数の比較検討	正	神谷 和明	鹿島道路	金井 利浩	東 滋夫	松井 邦人	
5-48	22	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	吉田信之	舗装の構造評価 (1)	コンクリート舗装の構造評価におけるFWD載荷荷重の影響	正	金井 利浩	鹿島道路	東 滋夫	松井 邦人		
5-49	22	10:10 ~ 11:40	5-1	C301	吉田信之	舗装の構造評価 (1)	コンクリート舗装の温度勾配に関する一検討	正	小関 裕二	大林道路	唐 伯明	丸山 暉彦		
5-50	22	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	中西弘光	舗装の構造評価 (2) / 土質系舗	移動荷重による鋼床版舗装の粘弾性挙動	正	西澤 辰男	石川工業高等専門学校				
5-51	22	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	中西弘光	舗装の構造評価 (2) / 土質系舗	半たわみ性材料によるオーバーレイに対する3次元FEMによる解析	正	坪川 将丈	運輸省港湾技術研究所	八谷 好高			
5-52	22	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	中西弘光	舗装の構造評価 (2) / 土質系舗	層間のすべりを考慮した軸対称多層弾性構造の解析ソフトAAMESの開発	学	山峯 明哲	東京電機大学	松井 邦人			
5-53	22	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	中西弘光	舗装の構造評価 (2) / 土質系舗	急速平板載荷試験による道路建設品質管理への適用性	正	国島 武史	竹中道路	香西 信一郎	下河内 隆文	二木 幹夫	田中 伸治
5-54	22	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	中西弘光	舗装の構造評価 (2) / 土質系舗	コンクリート舗装における層弾性係数推定方法に関する研究	正	竹内 康	東京農業大学	西澤 辰男	小梁川 雅	丸山 暉彦	
5-55	22	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	中西弘光	舗装の構造評価 (2) / 土質系舗	レキ粒子の形状評価に関する検討	正	河野 昭子	鉄道総研	関根 悦夫	木幡 行宏	姫野 賢治	矢澤 和峰
5-56	22	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	中西弘光	舗装の構造評価 (2) / 土質系舗	廃棄バラストを活用した透水性路盤について	正	三浦 康夫	J R 貨物	秋野 貴司	阿部 長門	井上 彰	
5-57	22	12:40 ~ 14:10	5-1	C301	中西弘光	舗装の構造評価 (2) / 土質系舗	凍上抑制層におけるクリンカアッシュの適用について	正	池田 浩康	北海道開発局	高橋 守人	早坂 保則	森 一宏	
5-58	23	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	久保和幸	アスファルト材料 (1)	大型車両のすえ切り抵抗性を向上させた排水性混合物について	正	丸子 晃弘	東亜道路工業	阿部 長門	三浦 康夫	町屋 千加志	
5-59	23	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	久保和幸	アスファルト材料 (1)	ポーラスアスファルトの混合物性状における骨材粒度の影響	正	高橋 茂樹	日本道路公団	PARTL MANFRED			
5-60	23	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	久保和幸	アスファルト材料 (1)	新しい舗装目地用プライマーに関する一考察	正	長橋 孝次	東洋道路興業	上浦 正樹	九曜 英雄		
5-61	23	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	久保和幸	アスファルト材料 (1)	SMA混合物のVMAと力学特性に関する一考察	正	井上 武美	日本舗道	郡司 保雄	赤木 寛一		
5-62	23	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	久保和幸	アスファルト材料 (1)	NAPA推奨のSMAの配合設計法のVMA計算法による検証	正	郡司 保雄	ニッポメックス	井上 武美	赤木 寛一		
5-63	23	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	久保和幸	アスファルト材料 (1)	改質アスファルトの回収における性状変化	正	寺田 剛	建設省土木研究所	焼山 明生	明嵐 政司		
5-64	23	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	久保和幸	アスファルト材料 (1)	アスファルト材料の劣化に関する一考察	正	焼山 明生	建設省土木研究所	佐々木 巖	寺田 剛	明嵐 政司	
5-65	23	08:30 ~ 10:00	5-1	C301	久保和幸	アスファルト材料 (1)	アスファルトの耐劣化性の向上に関する一検討	正	高橋 光彦	大成ロテック	紺野 路登	野村 健一郎		
5-66	23	13:20 ~ 14:50	5-1	C301	貝沼憲男	アスファルト材料 (2)	アスファルト表面遮水壁へのフォームドアスファルトの適用(第1報)	正	楠原 和典	北海道電力	高野 準	中井 雅司		

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-67	23	13:20 ~ 14:50	5-1	C301	貝沼憲男	アスファルト材料 (2)	間接引張試験を用いた水工アスファルト 混合物の低温時力学性状評価	正	中井 雅司	北海道電力	高野 準	菅原 照雄		
5-68	23	13:20 ~ 14:50	5-1	C301	貝沼憲男	アスファルト材料 (2)	摩耗作用を受ける水理構造物への水工ア スファルト混合物の適用性	正	若本 貴宏	北電興業	中井 雅司	浅沼 芳雄		
5-69	23	13:20 ~ 14:50	5-1	C301	貝沼憲男	アスファルト材料 (2)	表層用アスファルト混合物の凍結融解作 用に対する抵抗性	正	丸山 記美 雄	開発土木研究所	高橋 守人	早坂 保則		
5-70	23	13:20 ~ 14:50	5-1	C301	貝沼憲男	アスファルト材料 (2)	水工用アスファルト混合物の低温ひび割 れ抵抗性	正	大野 俊夫	鹿島建設	渡部 貴裕	万木 正弘	藤澤 理	
5-71	23	13:20 ~ 14:50	5-1	C301	貝沼憲男	アスファルト材料 (2)	アスファルトマスタックの変形特性に関 する実験	正	万木 正弘	鹿島技術研究所	大野 俊夫	渡部 貴裕	堀川 昭広	
5-72	23	13:20 ~ 14:50	5-1	C301	貝沼憲男	アスファルト材料 (2)	アスファルト表面遮水壁における表面保 護層の劣化に関する一検討	正	西海 昌彦	鹿島道路	理寛寺 由 行	川上 隆洋	向井 昭弘	
5-73	23	13:20 ~ 14:50	5-1	C301	貝沼憲男	アスファルト材料 (2)	植物繊維が水工用アスファルト混合物の 材料分離抵抗性に及ぼす影響の一考察	正	坂田 廣介	鹿島道路	高里 徳三	富沢 健	篠原 功	
5-74	23	15:00 ~ 16:30	5-1	C301	坂田廣介	アスファルト材料 (3)	水工アスファルト用表面保護層の配合選 定について(その1)	学	狩野 智之	西日本技術開発	五十川 英 哉	草場 敏宏		
5-75	23	15:00 ~ 16:30	5-1	C301	坂田廣介	アスファルト材料 (3)	間接引張試験の水工用アスファルト混合 物への適用とその限界について	正	土居 賢彦	東京電力	菅原 照雄			
5-76	23	15:00 ~ 16:30	5-1	C301	坂田廣介	アスファルト材料 (3)	アスファルトコンクリート遮水壁の熱特 性及び防温層としての効果について	F	貝沼 憲男	東電設計	土居 賢彦	星野 吉昇	池谷 貞右	
5-77	23	15:00 ~ 16:30	5-1	C301	坂田廣介	アスファルト材料 (3)	アスファルト遮水壁設計における温度条 件設定法	正	五十川 秀 哉	九州電力	田代 幸英	粟津 善文	中山 浩章	大濱 隆司
5-78	23	15:00 ~ 16:30	5-1	C301	坂田廣介	アスファルト材料 (3)	アスファルト表面遮水壁型ロックフィル ムダム表面保護層の劣化形状の定量化	正	笹田 俊治	阿南工業高等専門 学校	金子 和宏	松葉 保幸		
5-79	23	15:00 ~ 16:30	5-1	C301	坂田廣介	アスファルト材料 (3)	Superpave試験による北海道で使用され た改質アスファルトの粘弾性状	正	高橋 守人	北海道開発局	丸山 記美 雄	笠原 篤		
5-80	23	15:00 ~ 16:30	5-1	C301	坂田廣介	アスファルト材料 (3)	寒冷地における多層構造アスファルト混 合物の設計温度の設定	正	神藤 謙一	北海道電力	中井 雅司	西内 達雄		
5-81	23	15:00 ~ 16:30	5-1	C301	坂田廣介	アスファルト材料 (3)	低温での変形性能の改善を目指したアス ファルトの開発	正	大脇 英司	大成建設	白土 稔	紺野 路登		
5-82	23	15:00 ~ 16:30	5-1	C301	坂田廣介	アスファルト材料 (3)	アスファルト材料の粘弾性モデルによる 温度応力解析	正	渡部 貴裕	鹿島技術研究所	万木 正弘	大野 俊夫	藤澤 理	
5-83	21	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	水口裕行	フレッシュコンク リート	モルタルにおけるDEMパラメータとピン ガム係数との関係	学	Noor Munaz	東京大学	魚本 健人			
5-84	21	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	水口裕行	フレッシュコンク リート	練混ぜ抵抗を用いたワーカビリティ評 価方法	学	梅田 慎也	東京理科大学	辻 正哲	澤本 武博	佐藤 伸好	
5-85	21	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	水口裕行	フレッシュコンク リート	バイブレータの負荷トルクによるフレッ シュコンクリートのコンシステンシー評	正	岡本 寛昭	舞鶴高専				
5-86	21	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	水口裕行	フレッシュコンク リート	高性能AE減水剤を使用したコンクリート の練り上がり温度がフレッシュ性状に与	学	本榎 義人	名古屋工業大学大 学院	上原 匠	梅原 秀哲	荒島 猛	
5-87	21	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	水口裕行	フレッシュコンク リート	軽量コンクリートの加圧および経時によ るスランプロスに関する一考察	正	小幡 浩之	太平洋セメント	森 寛晃	石川 雄康	柳井 修司	坂田 昇
5-88	21	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	水口裕行	フレッシュコンク リート	縮小モデルを用いたコンクリートの充て ん性に関する検討	正	栗田 守朗	清水建設	木村 克彦	浦野 真次		

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-89	21	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	水口裕行	フレッシュコンク リート	フレッシュコンクリートの配合予測に関 する一考察	正	中村 博之	大林組	平田 隆祥	十河 茂幸		
5-90	21	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	水口裕行	フレッシュコンク リート	硬化前に圧縮力を受けたコンクリートの 圧縮強度特性	学	青山 喜全	大同工業大学	桑山 忠			
5-91	21	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	鈴木一雄	高流動コンクリ ート(1)	粉体系高流動セメントペーストの粘度式 に関する研究	学	浅井 崇	名城大学	石川 靖晃	菊川 浩治		
5-92	21	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	鈴木一雄	高流動コンクリ ート(1)	石灰石微粉末を用いたモルタルにおける フローロス	学	岡室 雅士	長岡技術科学大学	丸山 久一	日比野 誠	坂田 昇	
5-93	21	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	鈴木一雄	高流動コンクリ ート(1)	コンクリートの流動性に及ぼす細骨材特 性の影響	学	山内 聡	九州工業大学大学 院	出光 隆	山崎 竹博		
5-94	21	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	鈴木一雄	高流動コンクリ ート(1)	粗骨材粒度が高流動コンクリートのフ レッシュ性状に与える影響	正	町田 宗久	建設省	吉田 等	佐々木 隆	大滝 嘉孝	岡谷 豊
5-95	21	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	鈴木一雄	高流動コンクリ ート(1)	粗骨材の粒度構成が高流動コンクリート のフレッシュ性状に与える影響	正	田村 幹郎	日東大都工業	藤原 敏弘	田中 英紀		
5-96	21	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	鈴木一雄	高流動コンクリ ート(1)	高流動コンクリートの流動性と骨材の実 績率	正	高山 俊一	九州共立大学				
5-97	21	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	鈴木一雄	高流動コンクリ ート(1)	スラグ細骨材を用いた粉体系高流動コン クリートのフレッシュ性状に関する研究	学	原田 強	八戸工業大学	庄谷 征美	阿波 稔	徳橋 一樹	
5-98	21	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	鈴木一雄	高流動コンクリ ート(1)	低吸水人工軽量骨材を用いた高流動コン クリートのフレッシュ性状	正	小林 孝一	中部大学				
5-99	21	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	近松竜一	高流動コンクリ ート(2)	増粘剤混入型高性能AE減水剤を用いた高 流動コンクリートの基本特性	学	横田 稔	長岡技科大学	吉田 克弥	宇野 洋志 城	下村 匠	
5-100	21	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	近松竜一	高流動コンクリ ート(2)	フライアッシュ高流動コンクリートの強 度特性に関する研究	正	高橋 一	東北電力	成田 健			
5-101	21	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	近松竜一	高流動コンクリ ート(2)	多量にフライアッシュを用いた高流動コ ンクリートの収縮特性	正	河見 真	徳島県	水口 裕之	上田 隆雄		
5-102	21	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	近松竜一	高流動コンクリ ート(2)	増粘剤系高流動コンクリートの強度およ び耐凍害性に及ぼす養生圧力の影響	学	河原 昇生	室蘭工業大学大学 院	菅田 紀之			
5-103	21	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	近松竜一	高流動コンクリ ート(2)	蒸気養生方法の相違が高流動コンクリ ートの強度および細孔構造に及ぼす影響	学	古藤 昌弘	福岡大学	添田 政司	大和 竹史	徳光 卓	江本 幸雄
5-104	21	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	近松竜一	高流動コンクリ ート(2)	石灰石微粉末を用いた高流動コンクリ ートの硬化特性に関する研究	学	熊本 秀幸	大阪産業大学大学 院	西林 新蔵	高見 新一	川崎 裕美	
5-105	21	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	近松竜一	高流動コンクリ ート(2)	型枠面の濡れ性と高流動コンクリートの 表面気泡性状の関係	正	一宮 一夫	大分高専	出光 隆	山崎 竹博	渡辺 明	
5-106	21	14:20 ~ 15:50	5-2	C302	岩城一郎	高流動コンクリ ート(3)	フライアッシュの品質変化に伴う高流動 コンクリートのコンシステンシー補正	学	佐々木 智	秋田大学	加賀谷 誠	佐藤 正一		
5-107	21	14:20 ~ 15:50	5-2	C302	岩城一郎	高流動コンクリ ート(3)	環境温度の変化が高流動コンクリートの フレッシュ性状に与える影響	正	後藤 克史	大本組	藤村 貢	佐野 清史		
5-108	21	14:20 ~ 15:50	5-2	C302	岩城一郎	高流動コンクリ ート(3)	急硬性高流動コンクリートの品質特性に ついて	正	安藤 慎一 郎	竹中土木	岡田 正美	田原 嘉和	和泉 意登 志	金井 健一
5-109	21	14:20 ~ 15:50	5-2	C302	岩城一郎	高流動コンクリ ート(3)	高流動コンクリートの水中コンクリート への適用に関する実験研究	正	大古利 勝 己	国土総合建設	村上 敏幸	奥村 雄二	末岡 英二	佐野 清史
5-110	21	14:20 ~ 15:50	5-2	C302	岩城一郎	高流動コンクリ ート(3)	大深度立坑底版部に採用した高流動コン クリートの配合検討	正	高橋 秀樹	西松建設	新谷 壽教	潮田 和司	西田 徳行	松浦 誠司

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-111	21	14:20 ~ 15:50	5-2	C302	岩城 一郎	高流動コンクリート(3)	大深度立坑底部版部における高流動コンクリートの急速施工	正	湊 康裕	西松建設	新谷 壽教	望月 宏稀	高橋 秀樹	佐藤 幸三
5-112	21	14:20 ~ 15:50	5-2	C302	岩城 一郎	高流動コンクリート(3)	併用系高流動コンクリートによるパイプ ルーフ下コンクリート頂版の施工	正	林 順三	熊谷組	木村 光夫	渡辺 隆	水田 知幸	
5-113	21	14:20 ~ 15:50	5-2	C302	岩城 一郎	高流動コンクリート(3)	増粘剤混入型高性能AE減水剤を用いた高 流動コンクリートのコスト分析に関する	正	吉田 克弥	佐藤工業	宇野 洋志 城	横田 稔	下村 匠	
5-114	22	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	松下博通	リサイクル(1)	持続可能なリサイクルシステムの構築に 関する研究	正	丸山 暉彦	長岡技術科学大学	北村 浩靖	鈴木 秀輔		
5-115	22	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	松下博通	リサイクル(1)	吸水率の迅速測定による再生骨材の簡易 品質評価	学	尾畑 成俊	福岡大学	大和 竹史	江本 幸雄	添田 政司	
5-116	22	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	松下博通	リサイクル(1)	コンクリート廃棄物の再利用に関する基 礎的研究	学	坂田 一隆	摂南大学大学院	矢村 潔	愛甲 秀行	田上 英明	
5-117	22	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	松下博通	リサイクル(1)	コンクリート塊を用いた再生コンクリ ートの耐久性	正	山路 徹	運輸省	濱田 秀則	松本 典人	末岡 英二	佐野 清史
5-118	22	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	松下博通	リサイクル(1)	解体コンクリート塊を全量使用した再生 コンクリートの硬化特性	正	廣中 哲也	奥村組	東 邦和	松田 敦夫		
5-119	22	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	松下博通	リサイクル(1)	コンクリート塊を用いた再生コンクリ ートの強度特性	正	松本 典人	東洋建設	末岡 英二	渡辺 昭臣	山路 徹	濱田 秀則
5-120	22	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	松下博通	リサイクル(1)	コロイダルシリカを用いた再生骨材コン クリート強度の改善方法に関する研究	学	笹倉 伸晃	東京理科大学	辻 正哲	澤本 武博	奥山 厚志	
5-121	22	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	松下博通	リサイクル(1)	解体コンクリート塊を再利用したプレ バックドコンクリート構築に関する基礎	正	鶴飼 達郎	熊谷組	西山 勝栄	吉村 大晴	坂 英昌	
5-122	22	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	松下博通	リサイクル(1)	ケーソン中詰め材への製鋼スラグ利用検 討	正	木曾 英滋	新日本製鐵	下田 和敏	宮本 孝行	小林 茂雄	片桐 健詞
5-123	22	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	吉兼 亨	リサイクル(2)	石炭灰を使用したセメント安定処理材の 練り上がり形態が強度に及ぼす影響(室	正	安藤 睦	北電興業	小林 仁	田中 則和		
5-124	22	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	吉兼 亨	リサイクル(2)	石炭灰を使用したセメント安定処理材の 練り上がり形態が強度に及ぼす影響(現	正	下田 哲司	北電興業	田中 則和	安藤 睦		
5-125	22	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	吉兼 亨	リサイクル(2)	石炭灰を利用した海上築堤の養生温度が 強度に及ぼす影響	正	田中 則和	北海道電力	水口 洋	北原 繁志		
5-126	22	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	吉兼 亨	リサイクル(2)	石炭灰を利用した固化盤工法の施工	正	林 透	苫東コールセン ター	朝倉 弘行	安藤 睦		
5-127	22	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	吉兼 亨	リサイクル(2)	リサイクル材料を活用したコンクリート の耐海水性に関する研究	正	早川 健司	東急建設	伊藤 正憲	田辺 忠頭	大橋 潤一	
5-128	22	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	吉兼 亨	リサイクル(2)	JIS規格を満足しない石炭灰原粉のコン クリート2次製品への適用に関する研	正	福留 和人	間組技術研究所	斎藤 直	新谷 登	江良 弘樹	喜多 達夫
5-129	22	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	吉兼 亨	リサイクル(2)	石炭灰固化物の粗骨材への適用	正	西沢 俊幸	中部電力	安藤 兼治	前田 正俊		
5-130	22	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	吉兼 亨	リサイクル(2)	生石灰と廃棄物で改良した有明粘土の繰 返し荷重による変形・強度特性	学	内橋 史貴	佐賀大学	鬼塚 克忠	沈 菊男		
5-131	22	10:10 ~ 11:40	5-2	C302	吉兼 亨	リサイクル(2)	タイヤチップ、石炭燃焼灰混入コンク リートの圧縮強度および長さ変化につい	正	岡崎 一寛	昭和コンクリート 工業	森本 博昭			
5-132	22	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	河合研至	リサイクル(3)	普通型エコセメントの蒸気養生特性に関 する研究	正	吉本 稔	太平洋セメント	河野 広隆	明嵐 政司	江里口 玲	早川 隆之

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-133	22	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	河合研至	リサイクル(3)	普通形エコセメントを用いたコンクリートの蒸気養生条件に関する検討	正	江里口 玲	太平洋セメント	吉本 稔	早川 隆之		
5-134	22	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	河合研至	リサイクル(3)	普通形エコセメントを用いたコンクリートの断熱温度上昇に関する検討	正	山下 裕毅	太平洋セメント	横山 滋	田中 敏嗣		
5-135	22	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	河合研至	リサイクル(3)	普通形エコセメントを用いたコンクリートのひび割れ抵抗性に関する検討	正	田中 秀和	太平洋セメント	平石 知仁	田中 敏嗣	山下 裕毅	
5-136	22	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	河合研至	リサイクル(3)	低塩素型省エネセメントを用いたコンクリートの長期耐久性状	正	中村 俊彦	土木研究所	寺田 剛	明嵐 政司		
5-137	22	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	河合研至	リサイクル(3)	普通形エコセメントを用いた園路舗装コンクリートの性状	正	宍戸 薫	東京都	鈴木 勲	田中 敏嗣	中村 俊彦	
5-138	22	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	河合研至	リサイクル(3)	コンクリート製品への焼却飛灰の有効利用に関する基礎実験	学	藤本 竜太	福岡大学	添田 政司	大和 竹史		
5-139	22	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	河合研至	リサイクル(3)	ごみ溶解スラグ細骨材のレディーミクス トコンクリートへの利用	正	吉田 良勝	建設省東北技術事務所	北辻 政文	大西 崇夫		
5-140	22	12:40 ~ 14:10	5-2	C302	河合研至	リサイクル(3)	ガス化ごみ熔融スラグ細骨材の鉄筋コンクリート製品への適用に関する研究	正	北辻 政文	宮城県農業短期大学	大西 崇夫	浜岡 正		
5-141	23	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	岡本亨久	リサイクル(4)	原コンクリートの品質が再生骨材コンクリートの諸物性に及ぼす影響	学	内田 賢吾	東海大学	竹中 寛	笠井 哲郎		
5-142	23	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	岡本亨久	リサイクル(4)	再生コンクリートの力学特性に対する再生骨材品質の影響	学	清水 尚志	東京都立大学	國府 勝郎	上野 敦		
5-143	23	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	岡本亨久	リサイクル(4)	再生骨材コンクリートの強度および乾燥収縮特性に関する研究	学	久保野 敦	九州大学	松下 博通	鶴田 浩章	陶 佳宏	前田 悦孝
5-144	23	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	岡本亨久	リサイクル(4)	低品質再生粗骨材を用いたRC部材のせん断疲労特性	正	宮澤 伸吾	足利工業大学	黒井 登起 雄	佐藤 良一		
5-145	23	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	岡本亨久	リサイクル(4)	長期的な再利用における再生骨材コンクリートの凍結融解抵抗性について	正	今野 克幸	北海道工業大学	佐藤 靖彦	角田 與史 雄		
5-146	23	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	岡本亨久	リサイクル(4)	練混ぜ水の表面張力の低減が再生骨材コンクリートの強度に及ぼす影響	正	花澤 耕平	東京理科大学	辻 正哲	澤本 武博	奥山 厚志	
5-147	23	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	岡本亨久	リサイクル(4)	混和材料による再生骨材コンクリートの品質改善効果	正	文 大重	新潟大学	長瀧 重義	佐伯 竜彦	久田 真	
5-148	23	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	岡本亨久	リサイクル(4)	再生骨材コンクリートの品質向上について	学	池田 康介	武蔵工業大学	小玉 克巳	大橋 潤一		
5-149	23	08:30 ~ 10:00	5-2	C302	岡本亨久	リサイクル(4)	含水状態の異なる再生粗骨材を使用したコンクリートの内部組織変化	学	越 健	岐阜大学	鎌田 敏郎	島崎 磐	六郷 恵哲	松田 靖志
5-150	23	13:20 ~ 14:50	5-2	C302	藤原浩巳	リサイクル(5)	木炭混入コンクリートに関する実験的研究	学	尾関 規史	九州工業大学大学院	出光 隆	山崎 竹博		
5-151	23	13:20 ~ 14:50	5-2	C302	藤原浩巳	リサイクル(5)	インゴット破砕材を粗骨材として用いた軽量コンクリートの基礎性状	正	笠井 哲郎	東海大学	鎗田 宣克	佐久間 雅 孝		
5-152	23	13:20 ~ 14:50	5-2	C302	藤原浩巳	リサイクル(5)	砂化ガラス入り再生加熱アスファルト混合物の循環再生	正	竹内 健二	再生アスコン研究所	高山 正吉	村井 貞規		
5-153	23	13:20 ~ 14:50	5-2	C302	藤原浩巳	リサイクル(5)	再生マスコンの現況に関するアンケート調査	学	原山 哲郎	東北工業大学	高橋 彦人	村井 貞規		
5-154	23	13:20 ~ 14:50	5-2	C302	藤原浩巳	リサイクル(5)	自動車廃材を利用した排水性舗装の耐久性に関する研究	学	安部 和隆	中央大学	姫野 賢治	村井 貞規		

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-155	23	13:20～ 14:50	5-2	C302	藤原浩巳	リサイクル(5)	廃ガラスビン粉末のコンクリート用材料としての有効利用	正	春田 健作	富士ピーエス	児島 孝之	高木 宣章	柳澤 美智代	
5-156	23	13:20～ 14:50	5-2	C302	藤原浩巳	リサイクル(5)	建設汚泥を使用した上層路盤材	正	藤森 康治 郎	徳島県	西村 和平			
5-157	23	13:20～ 14:50	5-2	C302	藤原浩巳	リサイクル(5)	脱水ケーキを混入したダム用内部コンクリートの基本特性に関する研究	正	奈須 直人	熊谷組	佐藤 英明			
5-158	23	13:20～ 14:50	5-2	C302	藤原浩巳	リサイクル(5)	管中混合固化処理による浚渫軟質土の有効利用方法	正	岩田 秀樹	本間組	奥村 雄二	川内 勝	佐藤 芳則	高松 秀行
5-159	23	15:00～ 16:30	5-2	C302	竹内康	セメント系舗装	薄層排水性舗装用ポーラスコンクリートの配合と特性に関する研究	正	梶尾 聡	太平洋セメント	早川 泰史	中原 大磯	市川 勝俊	
5-160	23	15:00～ 16:30	5-2	C302	竹内康	セメント系舗装	薄層付着型オーバーレイによるポーラスコンクリート舗装の試験施工結果について	正	市川 勝俊	太平洋セメント	宮崎 雄二	藤山 一仁	野田 悦郎	
5-161	23	15:00～ 16:30	5-2	C302	竹内康	セメント系舗装	ハイブリッドタイプ浸透性コンクリート舗装の開発	正	加形 護	鹿島道路	加藤 寛道	原田 修輔	鶴田 健	
5-162	23	15:00～ 16:30	5-2	C302	竹内康	セメント系舗装	ハイブリッドタイプ浸透性コンクリート舗装の物性に関する検討	正	塩崎 克美	小沢コンクリート工業	君島 健之	山崎 泰生	田中 毅	
5-163	23	15:00～ 16:30	5-2	C302	竹内康	セメント系舗装	舗装用ポーラスコンクリートの水中圧縮疲労特性	正	関口 幹夫	東京都	白井 一義			
5-164	23	15:00～ 16:30	5-2	C302	竹内康	セメント系舗装	車道用透水性コンクリートに関する研究	正	松本 公一	住友大阪セメント	神本 英喜	小林 哲夫	児玉 孝喜	田中 毅
5-165	23	15:00～ 16:30	5-2	C302	竹内康	セメント系舗装	プレキャストPC版舗装における圧縮ジョイントの緊張力算定法	正	赤嶺 文繁	運輸省港湾技術研究所	八谷 好高			
5-166	23	15:00～ 16:30	5-2	C302	竹内康	セメント系舗装	月面におけるコンクリート舗装に関する実験的研究	学	松本 卓	中央大学	山本 隆史	姫野 賢治		
5-167	21	08:30～ 10:00	5-3	C304	岸利治	材料一般	粒子形状評価と拘束水比に関する基礎的研究	正	中本 純次	和歌山工業高等専門学校	戸川 一夫	三岩 敬孝		
5-168	21	08:30～ 10:00	5-3	C304	岸利治	材料一般	レーザー顕微鏡による粒子特性の定量評価方法に関する基礎研究	正	鄭 仁沢	足利工業大学	黒井 登起 雄	宮澤 伸吾	松村 仁夫	
5-169	21	08:30～ 10:00	5-3	C304	岸利治	材料一般	裏込め用軽量気泡モルタルの施工性と強度	正	伊達 重之	石川島建材工業	小山 広光	松浪 康行	藍郷 一博	
5-170	21	08:30～ 10:00	5-3	C304	岸利治	材料一般	裏込めおよび埋め戻し充填材としての透水性を有する注入モルタルの開発	正	高田 賢司	大木建設	安田 和弘	丸山 久一		
5-171	21	08:30～ 10:00	5-3	C304	岸利治	材料一般	新旧コンクリート打継目の微細構造に関する基礎的研究	学	紀伊国 洋	千葉工業大学	足立 一郎			
5-172	21	08:30～ 10:00	5-3	C304	岸利治	材料一般	無処理および保存処理木材(スギ集成材等)の海洋暴露実験	正	山田 昌郎	運輸省港湾技術研究所				
5-173	21	08:30～ 10:00	5-3	C304	岸利治	材料一般	コンクリート用異形棒鋼の高張力化に関する研究	正	宮川 公一	大阪ガス	西崎 丈能	鎌田 文男		
5-174	21	08:30～ 10:00	5-3	C304	岸利治	材料一般	コンクリート用異形棒鋼の高張力化に関する研究(その2)	正	鎌田 文男	大林組	西崎 丈能	宮川 公一		
5-175	21	10:10～ 11:40	5-3	C304	渡辺博	新素材・新材料	溶銑予備処理スラグを利用した固化体の物理特性と海洋への適用性	正	高木 正人	川崎製鉄	奥村 樹郎	松永 久宏	谷敷 多穂	櫻谷 敏和
5-176	21	10:10～ 11:40	5-3	C304	渡辺博	新素材・新材料	硫黄・高炉スラグ固化体の力学的性状に関する実験的研究	学	福井 英人	京都大学大学院	小野 紘一	杉浦 邦征	秋山 正成	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-177	21	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	渡辺博	新素材・新材料	耐酸性コンクリート(エコノベル)を用いたRC梁の曲げ試験報告	正	多田 幸夫	鹿島建設	古市 耕輔	新田 智博	鈴木 康之	石田 泰之
5-178	21	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	渡辺博	新素材・新材料	軸方向張り付け補強に4面巻き付け補強を併用した、コンクリートはりの曲げ挙	正	鈴木 久夫	道 建工専	高橋 義裕			
5-179	21	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	渡辺博	新素材・新材料	鉄筋とCFRP矩形ロッド材との重ね継手を有するコンクリートはり部材の曲げ載	正	椎名 貴快	西松建設	伊藤 忠彦	西 保		
5-180	21	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	渡辺博	新素材・新材料	FRPロッド用繊維の疲労特性に関する基礎的研究	学	用皆 大輔	鹿児島大学	山口 明伸	上原 尚也	松本 進	
5-181	21	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	渡辺博	新素材・新材料	石炭灰を使用したエアモルタル充填材の特性について	正	内田 裕二	中国電力	斉藤 直	中村 俊三	藤原 俊貞	樋野 和俊
5-182	21	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	加賀谷誠	骨材	絶乾状態の高強度人工骨材を用いたフレッシュコンクリートの品質変化	正	佐藤 孝一	熊谷組	新谷 壽教	曾根 徳明	十河 茂幸	
5-183	21	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	加賀谷誠	骨材	絶乾状態の高強度人工骨材を用いたコンクリートのポンプ圧送性	正	吉田 貴昭	東洋建設	喜多 達夫	竜野 三生	十河 茂幸	
5-184	21	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	加賀谷誠	骨材	高強度人工骨材を用いたコンクリートの施工にともなう強度特性	正	曾根 徳明	太平洋セメント	吉田 貴昭	佐藤 孝一	十河 茂幸	
5-185	21	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	加賀谷誠	骨材	石炭灰起源の高強度人工骨材を用いたコンクリートの凍結融解抵抗性	正	新谷 壽教	西松建設	東山 博明	十河 茂幸	曾根 徳明	
5-186	21	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	加賀谷誠	骨材	色差計を用いた細骨材の含水率の推定に関する基礎的研究	正	橋本 勝司	小田急建設	矢島 哲司	勝木 太		
5-187	21	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	加賀谷誠	骨材	銅スラグの凝結遅延抑制方法に関する研究	正	綾野 克紀	岡山大学	阪田 憲次			
5-188	21	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	加賀谷誠	骨材	骨材品質とマトリックス強度に着目した軽量コンクリートの力学性状の検討	正	荒井 孝文	西松建設	森 大介	石川 雄康	國府 勝郎	
5-189	21	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	加賀谷誠	骨材	コンクリート用細骨材としてのしらすの材料特性に関する基礎的検討	学	奥地 栄祐	鹿児島大学	緒方 直	山口 明伸	武若 耕司	
5-190	21	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	加賀谷誠	骨材	'92年・'99年コンクリート用骨材調査報告	正	片平 博	土木研究所	河野 広隆			
5-191	21	14:20 ~ 15:50	5-3	C304	新藤竹文	水中コンクリート	地中連続壁の側圧に及ぼす使用材料の影響	正	木村 克彦	清水建設	平井 孝典	黒田 正信	林 秀彦	
5-192	21	14:20 ~ 15:50	5-3	C304	新藤竹文	水中コンクリート	地中連続壁コンクリート打込み時の動的圧力	正	藤田 淳	清水建設	戸栗 智仁	石田 宏一	木村 克彦	
5-193	21	14:20 ~ 15:50	5-3	C304	新藤竹文	水中コンクリート	地中連続壁打込み時の地山とコンクリートの摩擦力	正	平井 孝典	清水建設	古川 治	徳田 喜久男	木村 克彦	
5-194	21	14:20 ~ 15:50	5-3	C304	新藤竹文	水中コンクリート	地中連続壁の側圧係数Koに関する一考察	正	古川 治	清水建設	沓脱 慎也	田中 慎一	木村 克彦	
5-195	21	14:20 ~ 15:50	5-3	C304	新藤竹文	水中コンクリート	鋼製地中連続壁の有孔管による側圧低減効果	正	緒方 健太郎	清水・鹿島・大豊共同企業体	菅沼 忠男	熊井 伸人	木村 克彦	
5-196	21	14:20 ~ 15:50	5-3	C304	新藤竹文	水中コンクリート	新混和剤を用いた水中不分離性コンクリートの特性について	正	大村 隆一郎	五洋建設	田中 英紀	小松 誠児		
5-197	21	14:20 ~ 15:50	5-3	C304	新藤竹文	水中コンクリート	高強度高流動水中不分離性コンクリートの開発	正	古川 敦	熊谷組	山口 高弘	林 順三	横田 聖剛	
5-198	21	14:20 ~ 15:50	5-3	C304	新藤竹文	水中コンクリート	海洋コンクリート中の塩化物の移動：分散型コンクリートモデル	正	BOULFIZA MOHAMED	香川大学	堺 孝司	吉田 秀典	BANTHIA NEMKUMAR	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-199	22	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	久田真	混和材料(1)	練混ぜパドルが高性能AE減水剤モルタルの性能に与える影響	学	河野 公平	九州工業大学大学院	出光 隆	山崎 竹博	渡辺 明	
5-200	22	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	久田真	混和材料(1)	増粘型高性能減水剤を用いたモルタルの基礎性状	正	柳澤 太一	前田建設工業	舟橋 政司	渡部 正		
5-201	22	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	久田真	混和材料(1)	混和材を多量に混和した耐酸性モルタルの基礎実験	正	小山 秀紀	(株)熊谷組	石田 良平	野中 英		
5-202	22	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	久田真	混和材料(1)	材齢35年を経た七色ダムコンクリートの強度特性	正	佐藤 道生	電源開発	前田 哲宏	鈴木 世二		
5-203	22	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	久田真	混和材料(1)	ダムコンクリートの水和熱低減に関する研究	正	鈴木 敦	水資源開発公団	木戸 研太郎	阪田 憲次		
5-204	22	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	久田真	混和材料(1)	微粒粉混入によるコンクリートの特性について	学	前田 竜男	名城大学	鈴木 徳行	櫛田 祐次	白村 暁	
5-205	22	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	久田真	混和材料(1)	フライアッシュを用いたコンクリートの断熱温度上昇の定量評価	正	佐々木 和徳	東日本旅客鉄道	國府 勝郎	上野 敦		
5-206	22	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	久田真	混和材料(1)	フライアッシュを細骨材の一部と置換したコンクリートの諸特性	正	望月 真	中部電力	尾之内 厚志	田中 良仁	板井 知明	
5-207	22	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	久田真	混和材料(1)	粗粉フライアッシュを用いた高流動コンクリートの耐久性に関する研究	正	橘 紀久夫	住友大阪セメント	田中 伸幸	富加見 徳治	澤井 壽一	村井 浩展
5-208	22	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	松尾茂美	混和材料(2)	遠心成形品に対するポリカルボン酸系高性能減水剤の適用性の検討	正	矢口 稔	エヌエムビー	岩永 豊司			
5-209	22	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	松尾茂美	混和材料(2)	早強性混和材と断熱養生を組み合わせたコンクリート製品の製造実験	正	石森 正樹	太平洋セメント	呉 承寧	高橋 昇	金田 由久	
5-210	22	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	松尾茂美	混和材料(2)	高炉スラグ微粉末混和コンクリートにおけるスラグの強度寄与に関する研究	学	澤井 洋介	東北大学	岩城 一郎	三浦 尚	梶谷 浩和	
5-211	22	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	松尾茂美	混和材料(2)	高炉スラグ微粉末混和コンクリートの強度発現性に及ぼす給熱養生の影響	正	岩城 一郎	東北大学	関 紀宏	三浦 尚	青木 大地	
5-212	22	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	松尾茂美	混和材料(2)	石炭灰原粉を用いた吹付けコンクリートの配合選定	正	松田 敦夫	奥村組	斉藤 直	樋野 和俊	小西 正郎	廣中 哲也
5-213	22	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	松尾茂美	混和材料(2)	石炭灰原粉を用いた吹付けコンクリートのモデル試験施工	正	飯島 俊荘	奥村組	斉藤 直	樋野 和俊	松田 敦夫	蛭子 清二
5-214	22	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	松尾茂美	混和材料(2)	石炭灰を多量に混入したコンクリートの現場施工試験	正	加藤 将裕	太平洋セメント	田中 典明	津田 守	近藤 武男	
5-215	22	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	松尾茂美	混和材料(2)	石炭灰の有効利用 - 軽量盛土・トンネル補修の裏込材への施工事例 -	正	原田 博	日特建設	城戸 尚登	山本 哲朗	浜田 純夫	
5-216	22	10:10 ~ 11:40	5-3	C304	松尾茂美	混和材料(2)	クリンカーアッシュと石炭灰原粉を骨材として用いたコンクリートの特性	正	池田 陵志	中国電力				
5-217	22	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	牛島栄	特殊コンクリート(1)	混和材が吹付けコンクリートの施工性およびリバウンドに及ぼす影響	正	石関 嘉一	熊谷組	西村 次男	魚本 健人	駒田 憲司	
5-218	22	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	牛島栄	特殊コンクリート(1)	各種混和材を使用した吹付けコンクリートの強度特性に関する考察	正	細川 佳史	太平洋セメント	大野 俊夫	魚本 健人	田中 斉	
5-219	22	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	牛島栄	特殊コンクリート(1)	急結剤の種類が吹付けコンクリートの圧縮強度に及ぼす影響について	正	平間 昭信	飛鳥建設	安藤 慎一郎	魚本 健人	荒木 昭俊	
5-220	22	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	牛島栄	特殊コンクリート(1)	急結剤を添加した吹付け用高強度モルタルの拘束収縮応力	正	山本 盛男	太平洋セメント	小川 洋二	杉山 彰徳		

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-221	22	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	牛島 栄	特殊コンクリート	高炉セメントB種を用いた高強度吹付け コンクリートのモデル試験施工	正	竹本 光慶	奥村組	松田 敦夫	岩本 容昭	竹知 芳男	田中 雅彦
5-222	22	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	牛島 栄	特殊コンクリート	凝結遅延材を用いた吹付けコンクリート の季節毎の特性	正	門田 克司	奥村組	松田 敦夫	寺本 丈夫	小西 正郎	岩本 容昭
5-223	22	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	牛島 栄	特殊コンクリート	分割練混ぜによる新吹付けコンクリート の特性	正	末永 充弘	住鉱コンサルタン ト	伊藤 隆	越智 修	伊藤 祐二	田村 忠昭
5-224	22	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	牛島 栄	特殊コンクリート	圧送方式の違いによって生じる吹付けコ ンクリートの諸特性	正	赤坂 雄司	前田建設工業	杉山 律	魚本 健人	田湯 正孝	
5-225	22	12:40 ~ 14:10	5-3	C304	牛島 栄	特殊コンクリート	吹付けコンクリートの圧送前後のスラン プ、空気量の変化に関する研究	正	伊藤 正憲	東急建設	富山 徹	魚本 健人	大槻 直紀	
5-226	23	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	五味 秀明	特殊コンクリート	湿式吹付けコンクリートの衝撃力に関す る実験と考察	正	小林 裕二	佐藤工業	西村 次男	魚本 健人	岡田 喬	大森 啓至
5-227	23	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	五味 秀明	特殊コンクリート	各種混和材を使用した吹付けコンクリー トの凍結融解抵抗性に関する一考察	正	松浦 誠司	西松建設	坂本 淳	魚本 健人	田中 徹	
5-228	23	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	五味 秀明	特殊コンクリート	岩盤の風化防止を目的とした吹付けコン クリートの凍結融解抵抗性	正	吉田 行	北海道開発局	山崎 勲	熊谷 守晃		
5-229	23	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	五味 秀明	特殊コンクリート	新タイプ超速硬セメントコンクリートの 基礎的性状に関する研究	学	柴田 幹也	名古屋工業大学	河野 伊知 郎	上原 匠	湯浅 晃行	
5-230	23	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	五味 秀明	特殊コンクリート	収縮低減剤を混和した急結モルタルの拘 束収縮応力に関する検討	正	杉山 彰徳	太平洋セメント	小川 洋二	山本 盛男		
5-231	23	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	五味 秀明	特殊コンクリート	超硬練りコンクリートの表面振動機によ る締固めシミュレーションに関する研究	学	杉森 誠志	東京都立大学	國府 勝郎	上野 敦		
5-232	23	08:30 ~ 10:00	5-3	C304	五味 秀明	特殊コンクリート	オートクレーブ処理したフライアッシュ 高含有セメントペーストの圧縮強度と水 蒸気養生を行ったポリマーセメントコン クリートの実験的検討	正	早川 隆之	太平洋セメント	吉本 稔	江里口 玲		
5-234	23	13:20 ~ 14:50	5-3	C304	加藤 佳孝	特殊コンクリート	合成構造用充填コンクリートの適用性に 関するモデル実験	正	佐野 清史	東洋建設	北澤 壮介	末岡 英二	鈴木 亘	清宮 理
5-235	23	13:20 ~ 14:50	5-3	C304	加藤 佳孝	特殊コンクリート	充填コンクリートのブリーディングと沈 下に関する一考察	正	末岡 英二	東洋建設	松本 典人	田中 英紀	坂井 直人	濱田 秀則
5-236	23	13:20 ~ 14:50	5-3	C304	加藤 佳孝	特殊コンクリート	実機プラントで製造した充填コンクリー トのフレッシュ性状について	正	北澤 真	東亜建設工業	北澤 壮介	濱田 秀則	守分 敦郎	西川 正夫
5-237	23	13:20 ~ 14:50	5-3	C304	加藤 佳孝	特殊コンクリート	材料因子が充填コンクリートのフレッ シュ性状に与える影響	正	藤原 敏弘	五洋建設	北澤 壮介	濱田 秀則	清宮 理	田中 英紀
5-238	23	13:20 ~ 14:50	5-3	C304	加藤 佳孝	特殊コンクリート	厳寒期に施工を行うCSGの保温養生を 目的とした室内実験について	正	野々目 洋	戸田建設	川口 昌尚	ナガタ ヒ ロキ		
5-239	23	13:20 ~ 14:50	5-3	C304	加藤 佳孝	特殊コンクリート	BVD工法(ダムコンクリートの合理化 施工)の予備試験施工について	正	坂ノ上 宏	榊青木建設	武井 俊哉	森 裕介	餅田 庄一	牛島 栄
5-240	23	13:20 ~ 14:50	5-3	C304	加藤 佳孝	特殊コンクリート	高性能軽量コンクリートによるPC橋梁 プレキャストセグメントの施工実験	正	南 浩郎	鹿島建設	柳井 修司	坂田 昇	平石 剛紀	棚木 隆
5-241	23	13:20 ~ 14:50	5-3	C304	加藤 佳孝	特殊コンクリート	人工超軽量骨材コンクリートRCIはりの 曲げ挙動	学	北村 周郎	立命館大学大学院	尼崎 省二			
5-242	23	15:00 ~ 16:30	5-3	C304	辻 正哲	特殊コンクリート	低年齢層の創造力向上のための体験教育 に関する研究	学	中島 洋平	東京理科大学	辻 正哲	澤本 武博	藤脇 志保	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-243	23	15:00 ~ 16:30	5-3	C304	辻正哲	特殊コンクリート (4)	河川護岸における場所打ちポーラスコン クリートの施工	正	田中 博一	清水建設	上野 久	中野 慎一	萩原 運弘	栗田 守朗
5-244	23	15:00 ~ 16:30	5-3	C304	辻正哲	特殊コンクリート (4)	緑化コンクリートによる河川護岸の植生 復元に関する検討	学	江頭 正之	九州大学	松下 博通	鶴田 浩章	陶 佳宏	
5-245	23	15:00 ~ 16:30	5-3	C304	辻正哲	特殊コンクリート (4)	車道用ポーラスコンクリート路盤	正	加賀谷 誠	秋田大学	西原 康夫	小関 裕二		
5-246	23	15:00 ~ 16:30	5-3	C304	辻正哲	特殊コンクリート (4)	緑化用ポーラスコンクリートの空隙構造	正	白井 一義	太平洋セメント	藤原 宣夫	松江 正彦	伊神 光男	梶尾 聡
5-247	23	15:00 ~ 16:30	5-3	C304	辻正哲	特殊コンクリート (4)	ポーラスコンクリートの空隙特性が水質 浄化機能に及ぼす影響	正	林 正浩	大成建設	水口 裕之	上月 康則	細谷 誠	白井 朗
5-248	23	15:00 ~ 16:30	5-3	C304	辻正哲	特殊コンクリート (4)	人工ゼオライトを混入したポーラスコン クリートの物性および水質浄化機能	学	金納 聡志	九州大学	松下 博通	陶 佳宏	江頭 正之	
5-249	23	15:00 ~ 16:30	5-3	C304	辻正哲	特殊コンクリート (4)	遠心力を利用したポーラスコンクリート 管の製造	正	佐藤 聡	日本コンクリート 工業	本間 雅人	土田 伸治		
5-250	23	15:00 ~ 16:30	5-3	C304	辻正哲	特殊コンクリート (4)	防菌コンクリートの海中曝露試験におけ る効果	学	山村 拓郎	九州大学	松下 博通	鶴田 浩章	陶 佳宏	添田 政司
5-251	21	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	佐伯竜彦	物性(1)	モルタルの材料分離性状に関する実験的 検討	正	加藤 佳孝	東京大学	魚本 健人			
5-252	21	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	佐伯竜彦	物性(1)	ペーストの流動性および粘性に対する粉 体粒子特性の影響評価	正	丸山 未来	興建産業	上野 敦	国府 勝郎		
5-253	21	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	佐伯竜彦	物性(1)	異なるセメント粒子の凝集構造がモルタ ルの水和反応速度及び組織に与える影響	正	SUDJONO AGUS	早稲田大学	関 博			
5-254	21	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	佐伯竜彦	物性(1)	硬化セメントペーストの水和反応過程に おけるエネルギー変化	正	内海 秀幸	千葉工業大学				
5-255	21	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	佐伯竜彦	物性(1)	セメントの水和発熱過程における水分の 形態変化に関する一考察	学	谷口 健司	東京大学大学院	岸 利治	石田 哲也		
5-256	21	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	佐伯竜彦	物性(1)	若材齢で乾燥を受けたセメント硬化体の 水和進行と水分保持能力に関する研究	学	伊代田 岳 史	東京大学	魚本 健人			
5-257	21	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	佐伯竜彦	物性(1)	乾燥が自由水量の変化と細孔構造の形成 に与える影響	学	高羅 信彦	千葉工業大学	伊代田 岳 史	足立 一郎	魚本 健人	
5-258	21	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	佐伯竜彦	物性(1)	画像解析による若材齢における高強度コ ンクリートの微視的構造の解明	正	五十嵐 心 一	金沢大学	川村 満紀			
5-259	21	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	氏家勲	物性(2)	若材齢における高強度コンクリートの線 膨張係数の経時変化について	正	竹内 崇剛	広島大学	楊 楊	佐藤 良一		
5-260	21	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	氏家勲	物性(2)	表面張力の異なる養生水を用いた場合の コンクリートの強度発現に関する研究	学	野村 剛	東京理科大学	辻 正哲	澤本 武博	小林 良太	
5-261	21	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	氏家勲	物性(2)	微小硬度計を用いたセメントペーストの 弾性評価に関する一検討	正	塚原 絵万	東京大学大学院	加藤 佳孝	魚本 健人		
5-262	21	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	氏家勲	物性(2)	膨張コンクリートの膨張特性に及ぼす温 度と拘束条件の影響に関する研究	学	針ヶ谷 諭	群馬大学	辻 幸和	SUPRATIC GUPTA	樋口 正典	
5-263	21	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	氏家勲	物性(2)	高強度コンクリートの圧縮強度と弾性係 数の予測に関する研究	学	ADAM IHAB	岡山大学	阪田 憲次			
5-264	21	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	氏家勲	物性(2)	高強度コンクリートの圧縮強度に及ぼす 供試体寸法の影響	正	松村 仁夫	足利工業大学	黒井 登起 雄	宮澤 伸吾		

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-265	21	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	氏家勲	物性(2)	反射電子像の画像解析によるモルタルの細孔構造の特徴と力学的特性	学	渡辺 暁央	金沢大学	五十嵐 心一	川村 満紀		
5-266	21	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	氏家勲	物性(2)	硬化コンクリートの比抵抗と含水率の関係	正	田中 良樹	建設省	河野 広隆	丁 海文	鹿島 孝之	
5-267	21	12:40 ~ 14:10	5-4	C305	下村匠	物性(3)	コンクリートの材料設計システム概念と数量化手法に関する一考察	正	三浦 律彦	大林組	十河 茂幸			
5-268	21	12:40 ~ 14:10	5-4	C305	下村匠	物性(3)	コンクリートの電氣的泳動試験における電極反応により生成・消費される水酸化鉄筋コンクリートの塩分浸透特性に関する考察	学	大畑 公嗣	群馬大学	杉山 隆文	辻 幸和		
5-269	21	12:40 ~ 14:10	5-4	C305	下村匠	物性(3)	塩分の拡散浸透に関わるコンクリートの損傷劣化程度の評価	正	友田 祐一	熊本大学	下岡 哲也	大津 政康		
5-270	21	12:40 ~ 14:10	5-4	C305	下村匠	物性(3)	塩分の拡散浸透に関わるコンクリートの損傷劣化程度の評価	正	桜田 良治	秋田高専	見上 聡	丸山 久一		
5-271	21	12:40 ~ 14:10	5-4	C305	下村匠	物性(3)	化学的手法によるコンクリートの物性評価に関する一考察	正	舌間 孝一郎	前橋工科大学	岡村 雄樹	橋本 紳一郎		
5-272	21	12:40 ~ 14:10	5-4	C305	下村匠	物性(3)	フライアッシュを用いた硬化体からの重金属類の溶出特性と試験方法の提案	正	余 其俊	新潟大学	長瀧 重義	佐伯 竜彦	久田 真	
5-273	21	12:40 ~ 14:10	5-4	C305	下村匠	物性(3)	コンクリートの歩行時衝撃に関する研究	正	彦田 健太郎	内山アドバンス	越川 茂雄	伊藤 義也		
5-274	21	12:40 ~ 14:10	5-4	C305	下村匠	物性(3)	2層構造にしたポーラスコンクリートはりの破壊性状	正	横井 克則	高知工業高等専門学校	天羽 和夫	西野 賢太郎	水口 裕之	
5-275	21	14:20 ~ 15:50	5-4	C305	高海克彦	クリープ・収縮	蒸気養生を施したコンクリートの収縮に関する研究	正	尾崎 公則	日本コンクリート工業	佐藤 聡	土田 伸治		
5-276	21	14:20 ~ 15:50	5-4	C305	高海克彦	クリープ・収縮	各種温度条件下における乾燥によるコンクリートの収縮に関する実験	学	畠中 信次	法政大学	満木 泰郎	田中 弘	花房 弘隆	
5-277	21	14:20 ~ 15:50	5-4	C305	高海克彦	クリープ・収縮	高強度コンクリートの乾燥収縮に及ぼす水和発熱の影響	正	菅田 紀之	室蘭工業大学	鎌田 健太郎	佐藤 克俊		
5-278	21	14:20 ~ 15:50	5-4	C305	高海克彦	クリープ・収縮	高強度コンクリートの収縮・クリープの予測	正	堀川 智史	オリエンタル建設	井上 真澄	高木 宣章	児島 孝之	
5-279	21	14:20 ~ 15:50	5-4	C305	高海克彦	クリープ・収縮	変動応力下における若材齢高強度コンクリートのクリープ評価	正	小澤 満津雄	岐阜大学	森本 博昭	国森 亮平		
5-280	21	14:20 ~ 15:50	5-4	C305	高海克彦	クリープ・収縮	膨張材を混和した高強度コンクリートの自己収縮特性	正	谷村 充	太平洋セメント	市村 高央	兵頭 彦次	下山 善秀	石森 正樹
5-281	21	14:20 ~ 15:50	5-4	C305	高海克彦	クリープ・収縮	サーボ制御式一軸引張型拘束収縮試験装置による自己収縮拘束特性の評価	学	森下 隆志	金沢大学	五十嵐 心一	川村 満紀		
5-282	21	14:20 ~ 15:50	5-4	C305	高海克彦	クリープ・収縮	コンクリートの自己収縮応力算定に関する研究	正	新美 孝之介	大日本土木	柴田 和典	森本 博昭		
5-283	21	14:20 ~ 15:50	5-4	C305	高海克彦	クリープ・収縮	自己収縮を受ける材齢極初期のコンクリートの塑性局所挙動に関する解析的検	学	藤原 武司	名城大学	島袋 佳	石川 靖晃		
5-284	22	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	牧角龍憲	ひび割れ	RCはりの曲げひび割れの分布に関する一考察	学	竹ヶ原 人映	群馬大学	辻 幸和	池田 正志	金田 和男	
5-285	22	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	牧角龍憲	ひび割れ	コンクリートに埋め込まれた異型鉄筋の応力分布に関する一考察	正	壹岐 直之	若築建設	清宮 理			
5-286	22	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	牧角龍憲	ひび割れ	コンクリート内部のひび割れ面粗さの推定に関する研究	正	瀬野 康弘	東急建設	勝木 太			

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-287	22	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	牧角龍憲	ひび割れ	画像処理によるひび割れ計測と損傷度評価への適用可能性	正	武田 篤史	大林組	大内 一	山田 守		
5-288	22	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	牧角龍憲	ひび割れ	ひび割れを有する鉄筋コンクリートの鉄筋腐食シミュレーション	学	安田 寛生	鹿児島大学	山口 明伸	武若 耕司	丸野 大輔	
5-289	22	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	牧角龍憲	ひび割れ	背面拘束を受ける壁部材のひび割れ制御対策の検討	正	渡辺 勝広	戸田建設	田中 徹			
5-290	22	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	牧角龍憲	ひび割れ	分割施工される中空床版橋のひびわれに関する解析的検討	正	友近 宏治	銭高組	秋山 博	山花 豊		
5-291	22	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	牧角龍憲	ひび割れ	コンクリート構造物の温度ひびわれ対策	正	渡辺 将之	日本道路公団				
5-292	22	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	牧角龍憲	ひび割れ	地下鉄駅舎の底版におけるマスコンクリート対策	正	小笠原 邦洋	大成建設	清治 均	武田 一彦	栗原 誠二	木村 潤市
5-293	22	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	中村秀明	温度応力	境界条件を異にする屋外試験データを用いた熱特性値の推定	学	菅原 智博	東京電機大学	潮田 和司	高橋 誠二	松井 邦人	
5-294	22	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	中村秀明	温度応力	円筒状構造物における外部拘束度の設定方法について	正	江渡 正満	清水建設	野村 朋宏	夏目 公雄	福田 英二	
5-295	22	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	中村秀明	温度応力	円筒RC構造物の温度応力挙動 (その1) コンクリートの破壊靱性値の温度依	正	白井 孝治	電力中央研究所	伊藤 千浩	上野 学		
5-296	22	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	中村秀明	温度応力	円筒RC構造物の温度応力挙動 (その2) 温度応力によるひび割れ幅評価手法	正	伊藤 千浩	電力中央研究所	上野 学	亘 真澄	白井 孝治	丸山 成人
5-297	22	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	中村秀明	温度応力	岩着コンクリートに発生した温度応力クラックの要因分析と抑制対策	正	桜井 達朗	日本工営	長束 勇	浅野 勇		
5-298	22	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	中村秀明	温度応力	膨張材を使用したオープンケーソン立坑の施工時温度応力	正	橋口 信之	株式会社 フジタ	小山 伸一	伊藤 祐二	保利 彰宏	
5-299	22	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	中村秀明	温度応力	マスコンクリート地下構造物における誘発目地と低発熱セメントの適用事例	正	利根 誠	戸田建設	沖田 佳隆	井上 博義	木村 光夫	内藤 欣雄
5-300	22	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	中村秀明	温度応力	低熱ポルトランドセメントを用いたマスコンクリートの施工(1)	正	北野 祐介	佐藤工業	宮崎 照幸	鴨下 由男	吉田 克弥	宇野 洋志
5-301	22	10:10 ~ 11:40	5-4	C305	中村秀明	温度応力	低熱ポルトランドセメントを用いたマスコンクリートの温度応力解析に関する一	正	内田 雅一	佐藤工業	大西 清	鴨下 由男	北野 祐介	宇野 洋志
5-302	22	12:40 ~ 14:10	5-4	C305		アルカリ骨材反応	コンクリートの含水状態が表面処理によるASR補修効果に与える影響	正	久保 善司	金沢大学	栗原 慎介	宮川 豊章	服部 篤史	
5-303	22	12:40 ~ 14:10	5-4	C305		アルカリ骨材反応	カナダ法によるコンクリートコアの残留膨張性の評価	正	野村 昌弘	クエストエンジニア	平 俊勝	片山 哲哉	鳥居 和之	
5-304	22	12:40 ~ 14:10	5-4	C305		アルカリ骨材反応	アルカリシリカ反応の影響を受けた鉄筋コンクリート柱の補強効果	正	鳥居 和之	金沢大学	尾崎 文亮	熊谷 善明	奥田 由法	
5-305	22	12:40 ~ 14:10	5-4	C305		アルカリ骨材反応	炭素繊維シートによるASRにより劣化したコンクリート構造物の補強効果	学	柴田 都江	京都大学大学院	久保 善司	服部 篤史	宮川 豊章	小牟禮 建一
5-306	22	12:40 ~ 14:10	5-4	C305		アルカリ骨材反応	ASRにより劣化損傷したコンクリート曲げ部材の膨張挙動および耐震性状	学	山本 晋	京都大学大学院	久保 善司	服部 篤史	宮川 豊章	
5-307	22	12:40 ~ 14:10	5-4	C305		アルカリ骨材反応	ASRの影響を受けた橋台の損傷度調査	学	池富 修	金沢大学	大深 伸尚	徳野 光弘	鳥居 和之	
5-308	22	12:40 ~ 14:10	5-4	C305		アルカリ骨材反応	アルカリ骨材反応を生じた鉄筋コンクリート橋台の劣化	学	釣田 修宏	広島工業大学	米倉 亜州夫	伊藤 秀敏	万治 孝二	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-309	23	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	栗原哲彦	破壊力学	コンクリートの圧縮破壊力学特性に関する実験的研究	学	渡辺 健	東京工業大学大学院	Lertsrisakulr Torsak	二羽 淳一 郎		
5-310	23	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	栗原哲彦	破壊力学	直接引張試験より得たコンクリート引張軟化曲線の評価に関する研究	正	小出 英夫	東北工業大学	秋田 宏	外門 正直		
5-311	23	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	栗原哲彦	破壊力学	コンクリート打継ぎ部のせん断付着性状の評価	正	六郷 恵哲	岐阜大学	国枝 稔	鎌田 敏郎	林 承燦	
5-312	23	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	栗原哲彦	破壊力学	超軽量人工骨材を用いたコンクリートの破壊力学特性値に関する実験的研究	学	木場 美子	東京工業大学大学院	川口 哲生	二羽 淳一 郎		
5-313	23	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	栗原哲彦	破壊力学	高強度人工骨材を用いた高強度コンクリートの破壊力学的特性	学	渡辺 聡	岐阜大学	内田 裕市	小澤 満津 雄	森本 博昭	
5-314	23	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	栗原哲彦	破壊力学	多等価直列相モデルによるRC曲げはりの寸法効果解析	正	長谷川 俊 昭	清水建設				
5-315	23	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	栗原哲彦	破壊力学	フリーメッシュ法によるコンクリートの引張破壊の数値シミュレーション	学	富山 潤	琉球大学	伊良波 繁 雄	松原 仁	矢川 元基	
5-316	23	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	栗原哲彦	破壊力学	混合モード下における無筋コンクリートはりのひび割れ進展解析	学	久家 立	武蔵工業大学	栗原 哲彦	吉川 弘道	船山 哲	
5-317	23	08:30 ~ 10:00	5-4	C305	栗原哲彦	破壊力学	コンクリート構造でのき裂進展解析に関する研究	正	伊藤 恭平	建設技術研究所	大杉 敏之	谷口 健男		
5-318	23	13:20 ~ 14:50	5-4	C305	椿龍也	繊維補強コンクリート	繊維の形状設計による高靱性繊維補強セメント系材料の開発	学	坂田 直史	東京大学	松本 高志			
5-319	23	13:20 ~ 14:50	5-4	C305	椿龍也	繊維補強コンクリート	打継面の付着がECC補修部材の破壊挙動に及ぼす影響	学	谷口 俊哉	岐阜大学	鎌田 敏郎	六郷 恵哲	二村 雅一	
5-320	23	13:20 ~ 14:50	5-4	C305	椿龍也	繊維補強コンクリート	繊維補強コンクリートの衝撃破壊性状	学	孕石 孝平	岐阜大学	六郷 恵哲	鈴木 雅博	鎌田 敏郎	二村 雅一
5-321	23	13:20 ~ 14:50	5-4	C305	椿龍也	繊維補強コンクリート	鋼繊維補強コンクリート品質管理についての一考察	正	益田 彰久	鉄建建設	松岡 茂	柳 博文	松尾 庄二	
5-322	23	13:20 ~ 14:50	5-4	C305	椿龍也	繊維補強コンクリート	鋼繊維補強高強度コンクリートの3軸圧縮強度および変形特性	学	石川 徹也	北海道大学	大原 祥治	大沼 博志	出雲 健司	
5-323	23	13:20 ~ 14:50	5-4	C305	椿龍也	繊維補強コンクリート	ポリプロピレン繊維の形状がコンクリートの靱性改善効果に及ぼす影響	正	平石 剛紀	鹿島技術研究所	坂田 昇	矢吹 増男	細田 常正	
5-324	23	13:20 ~ 14:50	5-4	C305	椿龍也	繊維補強コンクリート	繊維補強コンクリート増厚梁の疲労ひび割れ進展解析	正	松本 高志	東京大学				
5-325	23	13:20 ~ 14:50	5-4	C305	椿龍也	繊維補強コンクリート	高靱性モルタルに関する基礎的研究	正	松尾 庄二	鉄建建設	柳 博文	松岡 茂		
5-326	23	13:20 ~ 14:50	5-4	C305	椿龍也	繊維補強コンクリート	高靱性モルタルによるトンネル内巻き補強効果の数値解析	正	土井 至朗	鉄建建設	松尾 庄二	松岡 茂		
5-327	21	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	森川英典	維持管理	コンクリートひび割れ内の透水性に関する一考察	正	狩野 裕之	鴻池組	藤原 愛	金好 昭彦	進士 喜英	
5-328	21	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	森川英典	維持管理	ひび割れに樹脂注入したコンクリート梁の強度性状と防食効果	正	星野 富夫	東京大学	魚本 健人			
5-329	21	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	森川英典	維持管理	光学ストランドを用いた構造物のモニタリングシステムに関する基礎的研究	正	山下 英俊	間組技術研究所	田中 靖彦	喜多 達夫	蓮井 昭則	
5-330	21	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	森川英典	維持管理	利用者費用を考慮した道路舗装の維持修繕の改善：維持管理指数（MCI）に基づ	正	角川 浩二	埼玉大学	榎戸 宏樹			

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-331	21	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	森川英典	維持管理	MMA樹脂コンクリートにより上面増厚補強されたRC床版の限界状態設計法	学	岡田 裕行	大阪工業大学	堤下 隆司	徳岡 文明	栗田 章光	
5-332	21	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	森川英典	維持管理	鉄筋コンクリート構造物における鉄筋腐食要因の推定	正	荒巻 智	西日本旅客鉄道	泉並 良二	竹並 秩男	堀井 義浩	
5-333	21	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	森川英典	維持管理	コンクリート中の塩分浸透分布を用いた塩化物イオン拡散係数の算定手法に関する	学	湊谷 昌樹	群馬大学	杉山 隆文	辻 幸和		
5-334	21	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	森川英典	維持管理	鉄筋腐食による劣化を考慮した補修後の最小かぶり	正	武田 均	大成建設	丸屋 剛			
5-335	21	10:10 ~ 11:40	5-5	C306	庄谷征美	耐久性 ( 1 )	年数を経たコンクリート中の水和物に関する検討	学	大井 才生	新潟大学	久田 真			
5-336	21	10:10 ~ 11:40	5-5	C306	庄谷征美	耐久性 ( 1 )	カルシウムの溶出によるモルタル硬化体の物性変化	学	尾口 本一	新潟大学	大井 才生	久田 真		
5-337	21	10:10 ~ 11:40	5-5	C306	庄谷征美	耐久性 ( 1 )	高温度下における中性化によるケイ酸カ ルイシム水和物の変質について	正	関口 陽	日本ソフトテクニ カル	広永 道彦	芳賀 和子		
5-338	21	10:10 ~ 11:40	5-5	C306	庄谷征美	耐久性 ( 1 )	クリンカー粗粒の添加がコンクリートの 中性化に及ぼす影響	学	山田 保	東京理科大学	辻 正哲	来海 豊	澤本 武博	
5-339	21	10:10 ~ 11:40	5-5	C306	庄谷征美	耐久性 ( 1 )	コンクリートのひび割れ部への硫酸進入 に関する一考察	学	蔵重 勲	東京大学	魚本 健人			
5-340	21	10:10 ~ 11:40	5-5	C306	庄谷征美	耐久性 ( 1 )	コンクリート構造物における酸性雨影響 評価のための促進実験	学	審良 善和	鹿児島大学	武若 耕司	里 隆幸	山口 明伸	
5-341	21	10:10 ~ 11:40	5-5	C306	庄谷征美	耐久性 ( 1 )	酸性雨を想定した超高性能コンクリートの 酸性溶液への浸漬試験の評価について	正	楨島 修	飛鳥建設	田中 斉	津崎 淳一	加藤 淳司	
5-342	21	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	山下英俊	耐久性 ( 2 )	電気的泳動する塩化物イオンの濃度分 布における自由塩分量と固定化塩分量の	学	清水 俊吾	群馬大学	杉山 隆文	辻 幸和		
5-343	21	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	山下英俊	耐久性 ( 2 )	塩害を受ける鉄筋コンクリート構造物の 性能の経時変化予測システム	学	久保 晶彦	長岡技術科学大学	下村 匠			
5-344	21	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	山下英俊	耐久性 ( 2 )	電気的泳動する塩化物イオンの移動経路 に関する考察	学	五十嵐 智 美	群馬大学	杉山 隆文	辻 幸和		
5-345	21	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	山下英俊	耐久性 ( 2 )	凍結融解作用を受けたコンクリートの塩 化物イオン浸透性状	正	竹田 宣典	大林組	十河 茂幸			
5-346	21	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	山下英俊	耐久性 ( 2 )	収縮低減型増粘剤系高流動コンクリートの 海洋環境下での長期強度 ( 材齢 3 年経	正	藤村 貢	若築建設(株)	前田 悦孝	濱田 秀則		
5-347	21	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	山下英俊	耐久性 ( 2 )	電食により劣化させたRC梁の耐荷力性 状と鉄筋腐食の非破壊推定結果	正	秋本 孝	若築建設	横田 弘	岩波 光保		
5-348	21	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	山下英俊	耐久性 ( 2 )	打込み時に発生する欠陥がコンクリートの 中性化および鉄筋の発錆に及ぼす影響	学	藤田 智靖	東京理科大学	辻 正哲	来海 豊	澤本 武博	小海 幸一
5-349	21	14:20 ~ 15:50	5-5	C306	藤原忠司	耐久性 ( 3 )	シリカ質混和材を用いたコンクリートの 強度特性および耐久性に関する基礎的評	正	河野 豊	石川島播磨重工業	塩永 亮介	戸田 勝哉	池谷 真也	
5-350	21	14:20 ~ 15:50	5-5	C306	藤原忠司	耐久性 ( 3 )	低水圧下における高炉スラグ微粉末を用 いたコンクリートの水密性に関する研究	学	關 裕司	日本大学大学院	越川 茂雄	伊藤 義也		
5-351	21	14:20 ~ 15:50	5-5	C306	藤原忠司	耐久性 ( 3 )	高強度軽量コンクリートの耐久性に関す る実験的研究	正	長谷川 聖 史	石川島建材工業	伊達 重之	室賀 陽一 郎		
5-352	21	14:20 ~ 15:50	5-5	C306	藤原忠司	耐久性 ( 3 )	コンクリートの熱伝導率に及ぼす水分移 動の影響	学	芳村 圭	東京大学大学院	岸 利治			

講演番号	発表日	発表時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
5-353	21	14:20~ 15:50	5-5	C306	藤原忠司	耐久性(3)	遠心成形を施した膨張コンクリートの耐久性に関する研究	正	菊 広樹	日本コンクリート工業	土田 伸治			
5-354	21	14:20~ 15:50	5-5	C306	藤原忠司	耐久性(3)	動荷重が作用する鉄筋コンクリートはりの曲げ耐力および動的影響	学	水口 和彦	神戸市	澤野 利章	阿部 忠	木田 哲量	
5-355	21	14:20~ 15:50	5-5	C306	藤原忠司	耐久性(3)	練混ぜ水に回収水を用いたコンクリートについての2,3の考察	正	佐野 禎	東京測器研究所	森 弥広			
5-356	21	14:20~ 15:50	5-5	C306	藤原忠司	耐久性(3)	マスコンクリートの塗装に関する調査研究	正	大西 貴浩	本州四国連絡橋公団	川上 賢明			
5-357	22	08:30~ 10:00	5-5	C306	鳥居和之	腐食・防食(1)	実構造物から採取した腐食鉄筋の疲労性状	正	谷村 幸裕	鉄道総合技術研究所	大屋戸 理明	泉並 良二	木村 元哉	
5-358	22	08:30~ 10:00	5-5	C306	鳥居和之	腐食・防食(1)	実構造物から採取した腐食鉄筋の引張降伏強度推定に関する一考察	正	柏原 茂	鉄道総合技術研究所	谷村 幸裕	泉並 良二	木村 元哉	
5-359	22	08:30~ 10:00	5-5	C306	鳥居和之	腐食・防食(1)	鉄筋コンクリート部材の鉄筋腐食に関する基礎的研究	学	入江 徹	日本大学大学院	柳沼 善明			
5-360	22	08:30~ 10:00	5-5	C306	鳥居和之	腐食・防食(1)	長期暴露した塩分を含む鉄筋コンクリート梁の力学性状	正	長谷川 雅志	鉄道総合技術研究所	西脇 敬一	大屋戸 理明	永岡 高	佐藤 勉
5-361	22	08:30~ 10:00	5-5	C306	鳥居和之	腐食・防食(1)	塩害を受けたP C鋼材の腐食性状と伸び性能	正	木村 哲士	建設省	河野 広隆	田中 良樹		
5-362	22	08:30~ 10:00	5-5	C306	鳥居和之	腐食・防食(1)	鉄筋コンクリート部材の塩害シミュレーションシステムの構築	正	近藤 充	近畿コンクリート工業	藤田 修一	石原 貴司		
5-363	22	08:30~ 10:00	5-5	C306	鳥居和之	腐食・防食(1)	長期暴露した塩分を含む鉄筋コンクリート梁の劣化性状	正	西脇 敬一	鉄建建設	大屋戸 理明	長谷川 雅志	宮本 征夫	来海 豊
5-364	22	08:30~ 10:00	5-5	C306	鳥居和之	腐食・防食(1)	栈橋上部工の表面塩化物イオン量について	正	守分 敦郎	東亜建設工業	羽淵 貴士	村松 道雄	北澤 真	
5-365	22	10:10~ 11:40	5-5	C306	松島学	腐食・防食(2)	高炉スラグ微粉末が鉄筋腐食に与える影響に関する基礎的研究	学	竹本 豊	中部大学	小林 孝一			
5-366	22	10:10~ 11:40	5-5	C306	松島学	腐食・防食(2)	配合要因がフライアッシュコンクリート中の鉄筋腐食に与える影響	学	岡 竜	徳島大学	上田 隆雄	横田 優	石橋 孝一	
5-367	22	10:10~ 11:40	5-5	C306	松島学	腐食・防食(2)	エコセメントモルタルの中性化深さと鉄筋腐食性状	学	久保田 貴史	金沢大学	K.O Ampadu	越後 卓也	鳥居 和之	
5-368	22	10:10~ 11:40	5-5	C306	松島学	腐食・防食(2)	海岸部に暴露したエポキシ断面補修供試体の解体調査	正	古賀 裕久	建設省土木研究所	河野 広隆	田中 良樹	木村 哲士	寺田 剛
5-369	22	10:10~ 11:40	5-5	C306	松島学	腐食・防食(2)	都市型廃棄物を原料としたセメントのペースト細孔溶液中の溶存イオン挙動	学	松本 健一	広島大学	河合 研至	田澤 榮一	横山 滋	
5-370	22	10:10~ 11:40	5-5	C306	松島学	腐食・防食(2)	かぶりコンクリートのひび割れ幅が鉄筋の発錆量に及ぼす影響	正	愛知 五男	中部大学	松本 健二			
5-371	22	10:10~ 11:40	5-5	C306	松島学	腐食・防食(2)	10年間電気防食を施したPC梁の静的載荷試験	正	桐川 潔	㈱ピー・エス	青山 敏幸	阿部 正美	関 博	井川 一弘
5-372	22	10:10~ 11:40	5-5	C306	松島学	腐食・防食(2)	爆発性雰囲気における揚油栈橋プラットフォーム上部工への電気防食法の適用	正	山本 誠	住友大阪セメント	小島 雅俊	山本 敦	川俣 孝治	
5-373	22	12:40~ 14:10	5-5	C306	鮎田耕一	凍結融解	凝結促進剤を用いた高流動コンクリートの圧縮強度と耐凍害性	学	芳野 友則	北見工業大学	鮎田 耕一	猪狩 平三郎		
5-374	22	12:40~ 14:10	5-5	C306	鮎田耕一	凍結融解	乾燥と給水過程を加味したコンクリートの凍結融解試験	正	吉田 晴亮	近畿コンクリート	三栖 仁志			

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-375	22	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	鮎田耕一	凍結融解	極低温までの冷却過程がコンクリートの劣化に与える影響	学	韓 相默	東北大学	小原 拓也	三浦 尚		
5-376	22	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	鮎田耕一	凍結融解	凍結融解作用で劣化したコンクリート内部の強度分布に関する研究	学	臼井 和絵	東北大学	丹野 篤	三浦 尚		
5-377	22	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	鮎田耕一	凍結融解	凍結融解作用を受ける軽量骨材コンクリートの表層部の性状	正	森 寛晃	太平洋セメント	河野 克哉	小幡 浩之	石川 雄康	岡本 享久
5-378	22	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	鮎田耕一	凍結融解	凍結防止剤によるコンクリートのスケールリング評価のための基礎検討	正	原 忠勝	日本大学	子田 康弘			
5-379	22	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	鮎田耕一	凍結融解	表層被膜によるコンクリートのスケールリング抵抗性の改善	学	森 大祐	八戸工業大学	庄谷 征美	塩田 政利	阿波 稔	
5-380	22	12:40 ~ 14:10	5-5	C306	鮎田耕一	凍結融解	コンクリートの凍結融解試験方法の省力化に関する基礎研究	正	永島 明夫	エスコ	近松 竜一	十河 茂幸		
5-381	23	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	佐藤靖彦	補修・補強(1)	炭素繊維を用いたRC橋脚の耐震補強方法に関する実験的検討	正	滝本 和志	清水建設	長澤 保紀			
5-382	23	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	佐藤靖彦	補修・補強(1)	RC slab strengthened by grid type CFRP and polymer cement mortar	学	RITTHICHA UY	群馬大学	辻 幸和	小林 朗	甲斐 厚	佐藤 貢一
5-383	23	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	佐藤靖彦	補修・補強(1)	炭素繊維シートによる表面に切欠きを有するRCはりの補強効果	学	中田 学	群馬大学	辻 幸和	杉山 隆文	佐藤 元	
5-384	23	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	佐藤靖彦	補修・補強(1)	炭素繊維強化樹脂板(カーボン板)による鋼橋の補強	正	佐々木 克 尚	八千代エンジニアリング	板垣 一也	渡邊 憲市	鈴木 博之	
5-385	23	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	佐藤靖彦	補修・補強(1)	炭素繊維プレートによるRCはりの曲げ補強	正	阪上 德行	ピー・エス	児島 孝之	高木 宣章	濱田 譲	大島 正記
5-386	23	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	佐藤靖彦	補修・補強(1)	2方向アラミド繊維シートの補強効果に与える貼付方法の影響	正	中島 規道	三井建設	三上 浩	鍋島 益弘	柑本 哲哉	
5-387	23	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	佐藤靖彦	補修・補強(1)	アラミド繊維による既設RC壁式橋脚の耐震補強に関する研究	正	安藤 直文	住友建設	田端 智也	池田 憲二	三田村 浩	
5-388	23	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	佐藤靖彦	補修・補強(1)	2方向アラミド繊維シートを用いた剥落防止工法の研究	正	小林 美智 男	三井建設	三上 浩	中島 規道	田村 富雄	
5-389	23	08:30 ~ 10:00	5-5	C306	佐藤靖彦	補修・補強(1)	PBO連続繊維シート緊張接着によるRC曲げ部材の補強法に関する研究	学	岩下 健太 郎	茨城大学 大学院	呉 智深	林 啓司	樋口 哲郎	村上 信吉
5-390	23	13:20 ~ 14:50	5-5	C306	上東泰	補修・補強(2)	パイル式橋脚の耐震補強と振動試験	正	前田 文男	ピー・エス	岩井 久	松下 博通		
5-391	23	13:20 ~ 14:50	5-5	C306	上東泰	補修・補強(2)	炭素繊維シート横拘束曲げ部材の変形性状に与える鉄筋腐食の影響	学	柚本 真介	京都大学大学院	山本 貴士	服部 篤史	宮川 豊章	
5-392	23	13:20 ~ 14:50	5-5	C306	上東泰	補修・補強(2)	鋼板接着後27年が経過したRC床版の鋼合成サンドウィッチ工法による再補修	正	近藤 悦郎	ショーボンド建設	池田 憲二	三田村 浩	谷本 俊充	
5-393	23	13:20 ~ 14:50	5-5	C306	上東泰	補修・補強(2)	各種緊張率で軸方向プレストレスを導入したRC巻立て補強部材の曲げ変形挙動	学	阪上 啓祐	京都大学大学院	山本 貴士	服部 篤史	宮川 豊章	
5-394	23	13:20 ~ 14:50	5-5	C306	上東泰	補修・補強(2)	添え筋を用いた鉄筋コンクリートスラブの補強とその追跡調査	正	奥井 明彦	JR西日本	木村 元哉	大鳥 雅義	松田 隆夫	
5-395	23	13:20 ~ 14:50	5-5	C306	上東泰	補修・補強(2)	高架橋等の剥落調査と対応策の提案	正	木下 昌樹	ショーボンド建設	佐藤 昌志	鹿島 康一	小沢 宏行	
5-396	23	13:20 ~ 14:50	5-5	C306	上東泰	補修・補強(2)	ウォーター・ジェットと永久型枠を用いたLNG受け入れ栈橋の補修	正	村松 道雄	東亜建設工業	田辺 修	犬飼 朗	関 晃一	金田 聡

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-397	23	13:20 ~ 14:50	5-5	C306	上東泰	補修・補強(2)	型枠を用いないシートライニング工法に関する研究	正	前田 照信	ハザマ	根岸 敦規			
5-398	23	15:00 ~ 16:30	5-5	C306	服部篤志	補修・補強(3)	硫酸によるセメントペーストの劣化	学	松本 高明	広島大学大学院	河合 研至	林 宏樹	宇野 祐一	
5-399	23	15:00 ~ 16:30	5-5	C306	服部篤志	補修・補強(3)	電気化学的ひび割れ補修(電着)工法における電着条件の選定	正	田中 徹	戸田建設(株)	倉林 清	大即 信明	宮里 心一	西田 孝弘
5-400	23	15:00 ~ 16:30	5-5	C306	服部篤志	補修・補強(3)	実構造物における塗布型防錆剤の亜硝酸イオンの浸透について	正	家室 育夫	小野田	泉並 良二	荒巻 智	松田 隆夫	
5-401	23	15:00 ~ 16:30	5-5	C306	服部篤志	補修・補強(3)	シラン・シロキサン系撥水材の撥水性および遮塩性に関する実験的検討	正	林 大介	鹿島技術研究所	坂田 昇	三村 俊幸	神沢 弘	
5-402	23	15:00 ~ 16:30	5-5	C306	服部篤志	補修・補強(3)	補修・補強材料の耐久性に関する研究	学	竹田 一隆	武蔵工業大学	小玉 克己	佐藤 貢一	栗原 哲彦	
5-403	23	15:00 ~ 16:30	5-5	C306	服部篤志	補修・補強(3)	コンクリート構造物における表面処理工法に関する追跡調査	正	藤原 申次	JR西日本コンサル タンツ	奥井 明彦	荒巻 智		
5-404	23	15:00 ~ 16:30	5-5	C306	服部篤志	補修・補強(3)	コンクリート用表面コーティング材料のひび割れ追従性に関する研究	学	飯塚 康弘	千葉工業大学院	西村 次男	魚本 健人		
5-405	23	15:00 ~ 16:30	5-5	C306	服部篤志	補修・補強(3)	ポリマーセメントモルタルの曲げ付着特性	学	高瀬 誠司	武蔵工業大学	小玉 克己	佐藤 貢一	栗原 哲彦	
5-406	21	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	辻幸和	施工(1)	モルタルの粘性評価試験装置の開発	正	室賀 陽一 郎	石川島建材工業	伊達 重之	大須賀 哲 夫		
5-407	21	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	辻幸和	施工(1)	鉄筋を伴うスパイラルグラウトについて	正	川村 茂	福津組	犬塚 雅生	佐々木 勝 男		
5-408	21	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	辻幸和	施工(1)	数値解析手法によるPCグラウトの充填性に関する定量評価	正	西村 繭果	竹中土木	魚本 健人			
5-409	21	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	辻幸和	施工(1)	PCグラウトの流動特性が充填性に及ぼす影響	学	伊藤 一聡	千葉工業大学大学 院	足立 一郎	魚本 健人		
5-410	21	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	辻幸和	施工(1)	RC用コンクリートの締固め特性と加速度の関係について	正	中島 聡	(株)間組	堤 知明	野口 博章	村上 祐治	
5-411	21	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	辻幸和	施工(1)	細骨材の表面水に影響されないコンクリートの製造方法	F	十河 茂幸	大林組	近松 竜一			
5-412	21	08:30 ~ 10:00	5-6	C306	辻幸和	施工(1)	細骨材の水浸計量方式による高信頼性コンクリートの製造に関する研究	正	近松 竜一	大林組	十河 茂幸			
5-413	21	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	松岡 康訓	施工(2)	膜養生剤による若材令コンクリートの水平打継ぎ面処理に関する実験的検討(そ	正	伊藤 篤司	ライオン	森田 浩	門中 章二	前中 敏伸	
5-414	21	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	松岡 康訓	施工(2)	膜養生剤による若材令コンクリートの水平打ち継ぎ面処理	正	門中 章二	竹中土木	前中 トシ ノブ	伊藤 篤司	森田 浩	
5-415	21	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	松岡 康訓	施工(2)	打重ねコンクリートの一体性の評価に関する研究	正	陶 佳宏	九州大学	松下 博通	鶴田 浩章	古賀 源象	
5-416	21	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	松岡 康訓	施工(2)	コンクリートのコールドジョイントの強度特性に関する一考察	学	許 賢太郎	東京大学大学院	魚本 健人			
5-417	21	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	松岡 康訓	施工(2)	遅延形AE減水剤および表面凝結遅延剤の使用によるコールドジョイントの防止対	学	岡本 朋憲	群馬大学	杉山 隆文	辻 幸和		
5-418	21	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	松岡 康訓	施工(2)	グリーンカットの合理化のための試験施工について	正	天明 敏行	ハザマ	堤 知明	増田 和機	村上 祐司	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-419	21	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	松岡 康訓	施工 ( 2 )	遅延剤を添加したコンクリートの水中打 継ぎ性状に関する検討	正	潮田 和司	西松建設	佐藤 幸三	土橋 吉輝	高橋 秀樹	新谷 壽教
5-420	21	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	河井徹	施工 ( 3 )	高強度コンクリートのポンプ圧送性に関 する研究	正	谷口 秀明	プレストレスト・ コンクリート建設	渡辺 博志	田中 良樹	藤田 学	
5-421	21	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	河井徹	施工 ( 3 )	併用系高流動コンクリートのポンプ圧送 性に関する実験的研究	正	渡部 聡	熊谷組	木村 光夫	渡辺 隆	花輪 建志	
5-422	21	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	河井徹	施工 ( 3 )	増粘剤が軽量骨材コンクリートのポンプ 圧送性に及ぼす影響	正	柳井 修司	鹿島技術研究所	坂田 昇	平石 剛紀	石川 雄康	小幡 浩之
5-423	21	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	河井徹	施工 ( 3 )	コンクリート長距離圧送用混和剤	正	細田 高明	ライオン	野田 泰史			
5-424	21	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	河井徹	施工 ( 3 )	長距離圧送におけるコンクリートの流動 性変化とポンプ圧送圧の関係	正	浦野 真次	清水建設	黒田 輝夫	原 正博	渡辺 隆	
5-425	21	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	河井徹	施工 ( 3 )	地中連続壁のコンクリート硬化性状の検 討	正	佐藤 幸三	西松建設	新谷 壽教	平井 裕二	飯田 努	
5-426	21	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	河井徹	施工 ( 3 )	型枠剥離剤がコンクリート構造物の表面 美観に及ぼす影響	正	藤本 泉	小松陸送	福島 民夫	小山田		
5-427	21	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	河井徹	施工 ( 3 )	大深度人孔のプレキャスト化施工	正	松田 和繁	熊谷組	三縄 教明	佐々木 博 文	加藤 義宗	神谷 克磨
5-428	21	14:20 ~ 15:50	5-6	C307	国府勝郎	施工 ( 4 )	高炉スラグ粗骨材を用いたコンクリート の火力発電所土木設備への適用について	正	福田 聡之	東京電力	上原 義和	吉田 英信	中 博明	片桐 健詞
5-429	21	14:20 ~ 15:50	5-6	C307	国府勝郎	施工 ( 4 )	高炉スラグ粗骨材を用いたコンクリート の火力発電所土木設備への適用について	正	土山 滋郎	東京電力	坂田 博文	高田 和法	名倉 健二	高野 良広
5-430	21	14:20 ~ 15:50	5-6	C307	国府勝郎	施工 ( 4 )	高炉スラグ粗骨材を用いたコンクリート の火力発電所土木設備への適用について	正	赤司 有三	新日本製鐵	横坂 雅樹	庄司 和永	小川 雅彦	溝淵 利明
5-431	21	14:20 ~ 15:50	5-6	C307	国府勝郎	施工 ( 4 )	高炉スラグ粗骨材を用いたコンクリート の火力発電所土木設備への適用について	正	溝淵 利明	鹿島建設	土山 滋郎	松井 淳	根本 浩史	片桐 健詞
5-432	21	14:20 ~ 15:50	5-6	C307	国府勝郎	施工 ( 4 )	高炉スラグ粗骨材を用いたコンクリート 火力発電所土木設備への適用について	正	阿部 功	鹿島建設・清水建 設JV	井上 禎治	柳井 修司	戸栗 智仁	中川 雅夫
5-433	21	14:20 ~ 15:50	5-6	C307	国府勝郎	施工 ( 4 )	高炉スラグ粗骨材を用いたコンクリート の火力発電所土木設備への適用について		福井 英大	東京電力	岡村 謙作	平石 剛紀	根本 造史	
5-434	21	14:20 ~ 15:50	5-6	C307	国府勝郎	施工 ( 4 )	L型擁壁コンクリートの温度測定結果と 解析結果について	正	岸村 和守	間組	原 進	小山 完治	村上 祐治	
5-435	21	14:20 ~ 15:50	5-6	C307	国府勝郎	施工 ( 4 )	母材が異なるCSGの強度特性について	正	大矢 通弘	間組	天明 敏行	高橋 博	村上 祐治	
5-436	22	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	大津政康	非破壊検査・診断 ( 1 )	コンクリート供試体による基本実験 ( そ の 1 : 打音実験概要 )	正	池亀 真樹	鉄道総合技術研究 所	羽矢 洋	斎藤 正人	棚村 史郎	村上 祐治
5-437	22	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	大津政康	非破壊検査・診断 ( 1 )	コンクリート供試体による基本実験 ( そ の 2 : 打音実験結果の解析 )	正	羽矢 洋	鉄道総合技術研究 所	羅 休	斎藤 正人	棚村 史郎	村上 祐治
5-438	22	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	大津政康	非破壊検査・診断 ( 1 )	打音法を利用した炭素繊維シート補強の 剥離領域評価について	正	金光 寿一	中央工学校	柳内 睦人	三星 智典		
5-439	22	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	大津政康	非破壊検査・診断 ( 1 )	打撃音によるコンクリートの健全性評価 に関する研究	学	金森 正樹	名城大学	森田 篤史	飯坂 武男	米澤 彰賢	
5-440	22	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	大津政康	非破壊検査・診断 ( 1 )	衝撃振動法によるコンクリート内の反射 波速度の推定	正	岩野 聡史	伊藤建設	関根 浩次	極 檀 邦夫		

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-441	22	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	大津政康	非破壊検査・診断 (1)	レーダ法を用いたコンクリートの強度推 定法の研究	正	金本 康宏	日本工営	太田 資郎	藤原 鉄朗	松山 公年	
5-442	22	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	大津政康	非破壊検査・診断 (1)	レーダ法のコンクリート版厚と空洞厚計 測における最適周波数	正	太田 資郎	日本工営	藤原 鉄朗	松山 公年	金本 康宏	
5-443	22	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	大津政康	非破壊検査・診断 (1)	電磁波による高精度コンクリート内部調 査法	正	今井 博	大成建設				
5-444	22	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	鎌田敏郎	非破壊検査・診断 (2)	コンクリート供試体による基本実験(そ の3: AE/UT法)	正	村上 祐治	間組	羽矢 洋	羅 休	斉藤 正人	棚村 史郎
5-445	22	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	鎌田敏郎	非破壊検査・診断 (2)	超音波法によるRCひび割れの深さ測定 における有効探触子間距離の検討	学	宮本 一成	芝浦工業大学大学 院	平田 隆祥	勝木 太	魚本 健人	
5-446	22	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	鎌田敏郎	非破壊検査・診断 (2)	超音波探触子の受振電圧の低下による伝 播時間の遅延と周波数の関係	正	平田 隆祥	大林組技術研究所	魚本 健人	宮本 一成		
5-447	22	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	鎌田敏郎	非破壊検査・診断 (2)	超音波法によるコンクリートの推定ひび 割れ深さに与える破壊進行領域の影響	学	若槻 晃右	岐阜大学	鎌田 敏郎	六郷 恵哲	後藤 友和	
5-448	22	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	鎌田敏郎	非破壊検査・診断 (2)	超音波法によるコンクリート打継ぎ部の 空隙および粗さの評価	学	浅野 雅則	岐阜大学	鎌田 敏郎	六郷 恵哲	林 承燦	若林 達也
5-449	22	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	鎌田敏郎	非破壊検査・診断 (2)	コンクリート版内の音速分布と強度の関 係	正	森濱 和正	建設省	山口 哲夫			
5-450	22	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	鎌田敏郎	非破壊検査・診断 (2)	超音波による構造体コンクリートの品質 検査方法	正	今井 実	中央大学				
5-451	22	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	鎌田敏郎	非破壊検査・診断 (2)	超音波による炭素繊維シート積層数の非 破壊検査	正	小牧 秀之	日石三菱	池ヶ谷 靖	坂下 清司	益田 豊	
5-452	22	10:10 ~ 11:40	5-6	C307	鎌田敏郎	非破壊検査・診断 (2)	衝撃弾性波法によるPCグラウトの欠陥 探査に関する実験的研究	正	斎藤 宏行	栃木県	尼崎 省二			
5-453	22	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	魚本健人	非破壊検査・診断 (3)	サーモグラフィ法による鋼-コンクリー ト間における空隙寸法の評価	正	鎌田 敏郎	岐阜大学	六郷 恵哲	川瀬 貴行	神谷 和之	
5-454	22	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	魚本健人	非破壊検査・診断 (3)	赤外線サーモグラフィ法によるコンク リート構造物の欠陥検出実験	正	原文人	近畿日本鉄道	阪上 隆英	久保 司郎	込山 貴仁	鈴木 宏信
5-455	22	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	魚本健人	非破壊検査・診断 (3)	赤外線サーモグラフィ法による炭素繊 維シートの剥離評価	学	小林 香木	立命館大学大学院	尼崎 省二			
5-456	22	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	魚本健人	非破壊検査・診断 (3)	コンクリート構造物内鉄筋破断検知技術 の検討	正	米田 克哉	NTT東日本	永島 裕二	荒川 孝二	霜田 武利	
5-457	22	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	魚本健人	非破壊検査・診断 (3)	レザ 変位計およびAE法によるコンク リートの破壊性状の評価	学	林 承燦	岐阜大学	六郷 恵哲	鎌田 敏郎		
5-458	22	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	魚本健人	非破壊検査・診断 (3)	コンクリート内部の強度分布に及ぼす養 生の影響	正	板橋 洋房	東北大学	山田 義博	三浦 尚		
5-459	22	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	魚本健人	非破壊検査・診断 (3)	引抜き装置が引抜き耐力に及ぼす影響	学	井上 敏男	立命館大学大学院	尼崎 省二			
5-460	22	12:40 ~ 14:10	5-6	C307	魚本健人	非破壊検査・診断 (3)	金属微粉末を混入した補修剤によるコン クリート内部ひび割れの非破壊検査	正	武田 三弘	東北学院大学	大塚 浩司			
5-461	23	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	北後征雄	非破壊検査・診断 (4)	人工損傷を与えた橋脚の重錘打撃加振試 験と応答解析	正	庄 健介	(株)アーバン・エー ス	山本 和宏	中川 元宏	吉本 博昭	北村 泰寿
5-462	23	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	北後征雄	非破壊検査・診断 (4)	ウェーブレット解析手法を用いた既設構 造物の固有振動数特定手法の提案	学	山本 和宏	神戸大学	庄 健介	北村 泰寿	佐藤 亮	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-463	23	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	北後征雄	非破壊検査・診断 (4)	光ファイバセンサによるFRP板-コンク リート接着界面の界面剥離モニタリング	学	高橋 貴蔵	茨城大学 大学院	呉 智深	堀内 辰夫		
5-464	23	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	北後征雄	非破壊検査・診断 (4)	光ファイバセンサのコンクリート引張り ひずみ計測特性に関する研究	学	石井 豪	茨城大学大学院	呉 智深	堀内 辰夫		
5-465	23	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	北後征雄	非破壊検査・診断 (4)	橋台移動により拘束された鋼桁内在応力 の推定方法について	正	金島 也恵 子	コンサルタンツ大 地	和田 信良	岡 俊蔵	坂手 道明	
5-466	23	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	北後征雄	非破壊検査・診断 (4)	PC構造物中に埋設された鋼材の残存緊 張力推定法に関する研究	学	穴戸 直哉	東北学院大学大学 院	大塚 浩司	佐々木 徹		
5-467	23	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	北後征雄	非破壊検査・診断 (4)	建設後24年経過した地下道側壁の鉄筋腐 食モニタリング結果について	正	横田 優	四国総合研究所	上田 隆雄			
5-468	23	08:30 ~ 10:00	5-6	C307	北後征雄	非破壊検査・診断 (4)	火災を受けた鉄道コンクリート高架橋の 調査	正	星野 正	JR東日本	石井 秀明	下山 貴史	伊藤 清司	
5-469	21	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	丸山久一	耐震(1)	4ヶ国耐震設計基準に基づいて設計され た柱の動的特性	学	PHAMAVAN H	名古屋大学大学院	木全 博聖	田邊 忠顕		
5-470	21	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	丸山久一	耐震(1)	非線形スペクトル法による鉄道高架構造 物の耐震性能設計に関するケーススタ ディ	正	田中 玲光	中央復建コンサル タンツ	田中 隆一 郎	庄 健介	中川 元宏	西村 昭彦
5-471	21	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	丸山久一	耐震(1)	非線形パラメータが非線形応答スペクト ルに及ぼす影響	学	近藤 由樹	武蔵工大	青戸 拓起	吉川 弘道		
5-472	21	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	丸山久一	耐震(1)	ラーメン式RC橋脚の耐震性評価に関す る一考察(その1)	正	平岡 良彦	日本構造技術研究 所	則武 邦具			
5-473	21	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	丸山久一	耐震(1)	ラーメン式RC橋脚の耐震性評価に関す る一考察(その2)	F	則武 邦具	日本構造技術研究 所	平岡 良彦			
5-474	21	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	丸山久一	耐震(1)	RCラーメン構造物の変形性能に関する 一考察	正	堤 英康	鉄道総研	谷村 幸裕	佐藤 勉	玉井 真一	
5-475	21	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	丸山久一	耐震(1)	RC部材の非線形特性に関する実験的研 究	正	瀧口 将志	JR九州	渡辺 忠朋	谷村 幸裕		
5-476	21	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	丸山久一	耐震(1)	トルコ地震による橋梁被害分析	正	幸左 賢二	九州工業大学	帆足 博明			
5-477	21	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	原夏生	耐震(2)	高強度鉄筋を用いたRC柱部材の変形性 能について	正	岡本 大	鉄道総合技術研究 所	佐藤 勉	宮城 敏明	富川 哲	
5-478	21	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	原夏生	耐震(2)	高強度材料を用いたRC部材の変形性能 照査時に用いる部材係数に関する検討	正	近藤 眞生	前田建設工業	三島 徹也	谷村 幸裕	佐藤 勉	
5-479	21	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	原夏生	耐震(2)	アンボンド高強度芯材による高耐震性能 RC橋脚に関する基礎的実験	学	鶴飼 正裕	京都大学	家村 浩和	高橋 良和	曾我部 直 樹	
5-480	21	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	原夏生	耐震(2)	アンボンド高強度芯材を用いた高耐震性 能RC橋脚の正負交番荷重解析	学	曾我部 直 樹	京都大学大学院	家村 浩和	高橋 良和	鶴飼 正裕	
5-481	21	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	原夏生	耐震(2)	プレキャストPC橋脚模型の正負交番加 力実験	正	新井 崇裕	鹿島建設	日紫喜 剛 啓	榎本 恵太	尾鍋 卓巳	滝沢 清一 郎
5-482	21	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	原夏生	耐震(2)	スパイラル筋量がインターロッキング橋 脚の耐震性能に及ぼす影響	正	黒岩 俊之	東急建設	宮城 敏明	大滝 健	水上 善晴	
5-483	21	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	原夏生	耐震(2)	帯鉄筋形状を変化させた壁状部材の交番 荷重実験	正	藤原 寅士 良	JR東日本	金子 育代	渡部 太一 郎	山内 俊幸	
5-484	21	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	原夏生	耐震(2)	RCボックスカルバートのせん断補強筋 のフック形状に関する実験的研究	正	小笠原 康 洋	東京電力	工藤 芳昭	広中 了	金子 雄一	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-485	21	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	安雪暉	耐震 ( 3 )	既存RC橋脚の耐震安全性の均一化に関する確率論的考察	正	秋山 充良	東北大学	鈴木 基行	松中 亮治	土井 充	
5-486	21	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	安雪暉	耐震 ( 3 )	群遅延時間を用いたタイプ2模擬地震動によるRC橋脚の耐震性能評価	学	遠藤 昭彦	武蔵工業大学	岩本 篤	吉川 弘道		
5-487	21	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	安雪暉	耐震 ( 3 )	信頼性理論と構造最適化手法を用いたRC橋脚・場所打ち杭基礎系の地震時損	学	土井 充	東北大学	秋山 充良	鈴木 基行	松中 亮治	
5-488	21	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	安雪暉	耐震 ( 3 )	砂地盤中における R C 杭の復元力特性に関する研究	学	佐々木 満 範	埼玉大学	牧 剛史	睦好 宏史		
5-489	21	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	安雪暉	耐震 ( 3 )	フーチングの地震時終局挙動に関する研究	学	安藤 高士	九州工業大学	幸左 賢二	藤井 康男	水田 和之	
5-490	21	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	安雪暉	耐震 ( 3 )	T型橋脚のロッキング振動に関する考察	正	田中 浩一	大林組	大内 一			
5-491	21	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	安雪暉	耐震 ( 3 )	長大RCアーチ橋の耐荷力解析	学	谷口 勝彦	名古屋大学大学院	姫野 正太 郎	田邊 忠顕		
5-492	21	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	安雪暉	耐震 ( 3 )	せん断降伏型ダンパー・ブレースを有する R C 架構水平加力実験の解析	正	岡野 素之	大林組	松本 信之	曾我部 正 道	涌井 一	大内 一
5-493	21	14:20 ~ 15:50	5-7	C205	田辺忠顕	耐震 ( 4 )	RCはり部材の正負交番繰返し荷重下におけるせん断耐荷特性に関する検討	学	寺田 荘史	大阪工業大学	松田 国臣	井上 晋	小林 和夫	仁枝 保
5-494	21	14:20 ~ 15:50	5-7	C205	田辺忠顕	耐震 ( 4 )	繰返し荷重下におけるRC単柱のせん断強度劣化モデルと劣化係数の算定	正	服部 尚道	東急建設	吉川 弘道			
5-495	21	14:20 ~ 15:50	5-7	C205	田辺忠顕	耐震 ( 4 )	縮小模型実験に基づく R C 橋脚の塑性変形性能と寸法効果	正	星隈 順一	建設省土木研究所	運上 茂樹	長屋 和宏		
5-496	21	14:20 ~ 15:50	5-7	C205	田辺忠顕	耐震 ( 4 )	軸方向鉄筋比が低い橋脚の変形性能に関する考察	正	玉井 真一	東急建設	岡本 大	佐藤 勉	丹間 泰郎	安原 真人
5-497	21	14:20 ~ 15:50	5-7	C205	田辺忠顕	耐震 ( 4 )	衝撃的突き上げによって輪切り状ひび割れを生じた R C 柱の水平挙動について	正	原田 耕司	西松建設	石川 信隆	香月 智	太田 俊昭	日野 伸一
5-498	21	14:20 ~ 15:50	5-7	C205	田辺忠顕	耐震 ( 4 )	R C 橋脚モデルの破傷に及ぼす上下動地震波の影響に関する実験	学	河井 康孝	中部大学	秋山 芳幸	平澤 征夫		
5-499	21	14:20 ~ 15:50	5-7	C205	田辺忠顕	耐震 ( 4 )	ASRによる損傷を受けたRCはり部材の正負交番荷重下のせん断耐荷特性	学	浦野 剛	大阪工業大学大学院	三方 康弘	井上 晋	小林 和夫	仁枝 保
5-500	22	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	星隈順一	耐震 ( 5 )	耐震補強を行った実物RCラーメン高架橋の載荷実験 ( その1 ) ~ 実高架橋の交	正	吉田 幸司	東海旅客鉄道	長縄 卓夫	丹間 泰郎	鍛冶 秀樹	長澤 保紀
5-501	22	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	星隈順一	耐震 ( 5 )	耐震補強を行った実物 R C ラーメン高架橋の載荷実験 ( その2 )	正	長縄 卓夫	東海旅客鉄道	丹間 泰郎	吉田 幸司	鍛冶 秀樹	中野 聡
5-502	22	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	星隈順一	耐震 ( 5 )	脚部モーメントの増大を伴わないラーメン高架橋柱の強度補強	正	坂田 英一	ハザマ	浦野 和彦	角 一行		
5-503	22	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	星隈順一	耐震 ( 5 )	RCラーメン橋脚の梁部耐震補強に関する研究	学	山田 伝一 郎	埼玉大学				
5-504	22	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	星隈順一	耐震 ( 5 )	耐震補強された鉄筋コンクリート柱の履歴挙動解析	学	服部 庄吾	名古屋工業大学大学院	Nasir Shahid	梅原 秀哲		
5-505	22	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	星隈順一	耐震 ( 5 )	柱一側面を鋼板により補強した R C 柱の交番載荷試験	正	田中 大	東日本旅客鉄道	小林 薫	海原 卓也		
5-506	22	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	星隈順一	耐震 ( 5 )	小判型中空橋脚の鋼板巻立て補強効果確認実験	正	宮城 敏明	東急建設	富川 哲	稲熊 弘	吉田 幸司	佐藤 勉

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-507	22	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	星隈順一	耐震(5)	壁式橋脚のRC巻立て補強効果確認実験	正	稲熊 弘	東海旅客鉄道	藤橋 秀雄	丹間 泰郎	岡本 大	小林 哲夫
5-508	22	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	塩屋俊幸	せん断・ねじり (1)	高負荷の繰返しねじりを受ける鉄筋コン クリート部材の実験的研究	正	久家 秀龍	国土館大学	川口 直能			
5-509	22	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	塩屋俊幸	せん断・ねじり (1)	RCボックスカルバートのせん断耐力に 関する実験的研究	正	寺内 哲也	東京電力	工藤 芳昭	広中 了	金子 雄一	
5-510	22	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	塩屋俊幸	せん断・ねじり (1)	鋼板被覆した鉛直打継目を有するRCは りのせん断性状	学	宮前 俊之	群馬大学	辻 幸和	山口 光俊	池田 正志	
5-511	22	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	塩屋俊幸	せん断・ねじり (1)	杭基礎フーチングの引抜き力による破壊 に関する実験(その1) 曲げ破壊に関す	正	大越 盛幸	建設省土木研究所	福井 次郎	白戸 真大	梅原 剛	古荘 伸一 郎
5-512	22	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	塩屋俊幸	せん断・ねじり (1)	杭基礎フーチングの引抜き力による破壊 に関する実験(その2) 曲げ耐力算定法	正	古荘 伸一 郎	建設省土木研究所	福井 次郎	白戸 真大	大越 盛幸	梅原 剛
5-513	22	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	塩屋俊幸	せん断・ねじり (1)	杭基礎フーチングの引抜き力による破壊 に関する実験(その3)-せん断破壊に	正	梅原 剛	建設省土木研究所	福井 次郎	白戸 真大	大越 盛幸	古荘 伸一 郎
5-514	22	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	塩屋俊幸	せん断・ねじり (1)	円形断面鋼部材と合成部材のねじり載荷 試験と有限要素法解析	学	白 濟鉉	早稲田大学	清宮 理			
5-515	22	10:10 ~ 11:40	5-7	C205	塩屋俊幸	せん断・ねじり (1)	プレキャストセグメント構造沈埋トンネ ルのねじりに対する検討	正	米倉 聡	鹿島建設	太鼓地 敏 夫	清宮 理	横田 弘	
5-516	22	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	田村隆弘	せん断・ねじり (2)	かぶり剥落後の残存曲げ及びせん断耐荷 力に関する研究	学	小倉 浩則	東京理科大学	田中 秀明	辻 正哲	黒輪 亮介	豊田 洋一
5-517	22	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	田村隆弘	せん断・ねじり (2)	繰返し大変形を受けるRC単柱のせん断 強度劣化に関する検討	学	大江 亮二	武蔵工業大学	藤田 幸弘	吉川 弘道		
5-518	22	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	田村隆弘	せん断・ねじり (2)	鉄筋コンクリート橋脚のせん断耐力に及 ぼす寸法効果の影響に関する実験的研究	正	大滝 健	東急建設	黒岩 俊之	家村 浩和		
5-519	22	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	田村隆弘	せん断・ねじり (2)	貫通ひび割れを有するRC梁のせん断挙 動	学	PIMANMAS AMON	東京大学	細田 暁	前川 宏一		
5-520	22	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	田村隆弘	せん断・ねじり (2)	高強度材料を用いたRC梁のせん断破壊 実験	学	土屋 智史	東京大学大学院	大内 雅博			
5-521	22	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	田村隆弘	せん断・ねじり (2)	高強度材料を用いた鉄筋コンクリート梁 のせん断耐力に関する実験的研究	正	新田 耕司	鉄道総合技術研究 所	谷村 幸裕	柏原 茂	佐藤 勉	
5-522	22	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	田村隆弘	せん断・ねじり (2)	有限要素法による鉄筋のダウエル作用の モデル化	学	鶴橋 宏昌	立命館大学	児島 孝之	高木 宣章	日比野 憲 太	
5-523	22	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	田村隆弘	せん断・ねじり (2)	鉄筋コンクリートディープビームの寸法 効果に関するパラメトリック解析	正	吉武 謙二	清水建設	長谷川 俊 昭			
5-524	22	12:40 ~ 14:10	5-7	C205	田村隆弘	せん断・ねじり (2)	超高強度コンクリートを使用したRCは りのせん断特性に関する解析的研究	学	伊藤 堅生	東北大学大学院	前田 直己	阿部 祐規	秋山 充良	鈴木 基行
5-525	23	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	手塚正道	プレストレストコ ンクリート(1)	日米の設計規準により評価したRC・P Cはりのせん断耐力の比較	正	梅津 健司	住友建設	平 喜彦	益子 博志	高木 康宏	藤田 学
5-526	23	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	手塚正道	プレストレストコ ンクリート(1)	軸力を導入した鉄筋コンクリート梁のせ ん断耐力向上効果についての実験	正	鄭 慶玉	オリエンタル建設	松井 繁之			
5-527	23	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	手塚正道	プレストレストコ ンクリート(1)	外ケーブル方式PCげたのせん断破壊実 験	正	伊藤 公彦	建設省	西川 和廣	廣松 新		
5-528	23	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	手塚正道	プレストレストコ ンクリート(1)	大偏心外ケーブルとプレキャストセグメ ント工法を併用したPC桁の曲げ性状に	学	原 健悟	埼玉大学大学院	睦好 宏史	ARAVINTHA N	渡辺 宗樹	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-529	23	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	手塚正道	プレストレストコ ンクリート(1)	PCで連結した梁の耐荷力性状	学	石橋 重幸	早稲田大学	清宮 理	植益 啓	太鼓地 敏 夫	岩村 栄世
5-530	23	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	手塚正道	プレストレストコ ンクリート(1)	軽量コンクリートPCはりの曲げ耐荷挙 動に関する研究	学	金居 雅俊	大阪工業大学	三方 康弘	小林 和夫	井上 晋	仁枝 保
5-531	23	08:30 ~ 10:00	5-7	C205	手塚正道	プレストレストコ ンクリート(1)	高性能軽量コンクリートを用いたPC橋 梁用プレキャストセグメント緊張時の挙 動に関する研究	正	宇津木 一 弘	鹿島建設	南 浩郎	柳井 修司	坂田 昇	
5-532	23	13:20 ~ 14:50	5-7	C205	河村直彦	プレストレストコ ンクリート(2)	高性能計量コンクリートのPC定着部適 用性検討実験	正	福田 一郎	鹿島建設	宇津木 一 弘	坂田 昇	遠藤 史	
5-533	23	13:20 ~ 14:50	5-7	C205	河村直彦	プレストレストコ ンクリート(2)	高性能軽量コンクリートを用いたPC定 着部の補強に関する研究	正	田村 聖	ドービー建設工業	濱田 譲	前堀 伸平	岡本 享久	二羽 淳一 郎
5-534	23	13:20 ~ 14:50	5-7	C205	河村直彦	プレストレストコ ンクリート(2)	PC鋼材の定着長に関する実験と考察	正	葛西 康幸	安部工業所	泉 満明	北園 英明	横山 博司	
5-535	23	13:20 ~ 14:50	5-7	C205	河村直彦	プレストレストコ ンクリート(2)	PCグラウト品質管理におけるニューラ ルネットワークの適用性について	正	大西 竜太	建設省中部地方建 設局	勝木 太	矢島 哲司	吉沢 勝	
5-536	23	13:20 ~ 14:50	5-7	C205	河村直彦	プレストレストコ ンクリート(2)	PCグラウトの充填性に関する実験的考 察	学	水上 伸介	関東学院大学	大内 千彦	出雲 淳一		
5-537	23	13:20 ~ 14:50	5-7	C205	河村直彦	プレストレストコ ンクリート(2)	グラウト注入解析	正	吉川 信二 郎	計算力学研究セン ター	篠崎 貴浩	吉岡 民夫	熊井 規	
5-538	23	13:20 ~ 14:50	5-7	C205	河村直彦	プレストレストコ ンクリート(2)	光ファイバを利用したPC用緊張材のひ ずみ管理に関する基礎研究	学	松崎 謙太 郎	芝浦工業大学	勝木 太	矢島 哲司		
5-539	23	15:00 ~ 16:30	5-7	C205	井上晋	プレストレストコ ンクリート(3)	プレテンションPC桁に適用した高耐久 性コンクリートの収縮・クリープ性状	学	坂本 賢次	九州大学	松下 博通	江崎 守	前田 悦孝	鶴田 浩章
5-540	23	15:00 ~ 16:30	5-7	C205	井上晋	プレストレストコ ンクリート(3)	PRCポータルラーメン橋におけるクリー プによる橋脚応力の低減	正	雪田 憲子	建設機械化研究所	佐藤 良一	和田 宣史		
5-541	23	15:00 ~ 16:30	5-7	C205	井上晋	プレストレストコ ンクリート(3)	高膨張コンクリートを用いた板のケミカ ルプレストレスに及ぼす拘束鋼材の影響	正	大熊 晃	オリエンタル建設	呉 承寧	佐藤 重一		
5-542	23	15:00 ~ 16:30	5-7	C205	井上晋	プレストレストコ ンクリート(3)	場所打ちPC橋の鉛直打継ぎ目処理方法 に関する基本性能確認実験	正	山内 丈樹	鹿島建設	入倉 英明	宇津木 一 弘	福田 一郎	
5-543	23	15:00 ~ 16:30	5-7	C205	井上晋	プレストレストコ ンクリート(3)	張出床版部にリブを有する箱桁橋(瀬戸 川橋)のウェブ補強について	正	吉田 光秀	富士ピーエス	黒岩 正	後藤 明彦	深谷 浩史	
5-544	23	15:00 ~ 16:30	5-7	C205	井上晋	プレストレストコ ンクリート(3)	地震国におけるPC長大橋の構造形式に よる経済合理性と構造合理性について	正	緒方 純二	エスイー	大塚 久哲	矢葺 亘	若狭 忠雄	
5-545	21	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	中村光	数値解析	ラチスモデルによる鉄筋コンクリート解 析	学	浅井 光輝	東北大学	寺田 賢二 郎	池田 清宏		
5-546	21	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	中村光	数値解析	格子モデルによるRCディーブームの せん断強度寸法効果解析	学	LERTSAMA TTIYA	東京工業大学大学 院	三木 朋広	二羽 淳一 郎		
5-547	21	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	中村光	数値解析	高耐久性埋設型枠を設置したRC梁の弾 塑性挙動解析	学	平嶋 健太 郎	長崎大学大学院	松田 浩	崎山 毅	出光 隆	鶴田 健
5-548	21	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	中村光	数値解析	高強度材料を用いたRC柱部材の履歴特 性に関するAEM解析	学	西之谷 香 奈	中央大学大学院	目黒 公郎			
5-549	21	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	中村光	数値解析	鉄筋コンクリート部材の終局変形に及ぼ すひずみ軟化の影響について	学	田所 敏弥	北海道大学大学院	佐藤 靖彦	上田 多門	角田 與史 雄	
5-550	21	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	中村光	数値解析	有限要素法による鉄筋とコンクリート間 の付着性状の表現	正	山田 崇雄	大津市	児島 孝之	高木 宣章	日比野 憲 太	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-551	21	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	中村光	数値解析	デジタル画像処理を用いたフリーメッシュ法による	正	伊良波 繁雄	琉球大学	富山 潤	島袋 佳	矢川 元基	
5-552	21	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	中村光	数値解析	コンクリートの多孔質モデルによる衝撃応答解析に関する検討	正	柳下 拓也	電力中央研究所	白井 孝治	伊藤 千浩	塩尻 弘雄	
5-553	21	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	中村光	数値解析	下水道管渠の終局耐荷力に関する簡易評価法	正	師 自海	日本工営	中野 雅章	高橋 良文		
5-554	21	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	高木宣幸	疲労・衝撃	打継目を有する鋼繊維補強超速硬セメントコンクリートの若材齢における曲げ疲労	正	河野 伊知郎	豊田工業高等専門学校	中嶋 清実	梅原 秀哲	湯浅 晃行	
5-555	21	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	高木宣幸	疲労・衝撃	鉄筋コンクリート梁の水中せん断疲労耐力およびせん断抵抗機構について	学	安田 健二	室蘭工業大学大学院	菅田 紀之			
5-556	21	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	高木宣幸	疲労・衝撃	溶接ユニット化鉄筋を用いたコンクリートはりの水中疲労強度	学	菅原 亮	運輸省港湾技術研究所	横田 弘	山田 昌郎	秋本 孝	
5-557	21	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	高木宣幸	疲労・衝撃	溶接鉄筋網の疲労強度に関する一考察	学	小森 大育	東京大学大学院	館石 和雄	大田 孝二	松井 隆佳	
5-558	21	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	高木宣幸	疲労・衝撃	コンクリートの動的圧縮強度に及ぼす含水率の影響に関する研究	学	森 孝二	防衛大学校	上林 勝敏	藤掛 一典	大野 友則	
5-559	21	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	高木宣幸	疲労・衝撃	鉄筋コンクリートスラブの非線形衝撃応答解析	学	牛島 忠史	北海道大学大学院	大沼 博志	出雲 健司	白井 孝治	
5-560	21	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	高木宣幸	疲労・衝撃	引張の繰返し荷重を受けるコンクリートの変形モデルについて	学	佐藤 公紀	北海道大学大学院	佐藤 靖彦	中村 光		
5-561	21	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	高木宣幸	疲労・衝撃	アルミニウム合金製防護柵の実車衝突に関する数値解析的研究	学	宇佐見 康一	名古屋大学	杉江 昌宣	伊藤 義人	貝沼 重信	
5-562	21	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	島弘	付着・継手(1)	閉合形状の鉄筋継手の変形特性に関する研究	正	渡邊 明之	J R東日本	長尾 達児	茂木 聡		
5-563	21	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	島弘	付着・継手(1)	閉合形状の鉄筋継手の変形特性に関する研究	正	茂木 聡	J R東日本	渡邊 明之	長尾 達児		
5-564	21	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	島弘	付着・継手(1)	V型プレキャスト型枠を用いた合成はりの曲げ性状に関する実験	学	西澤 竜彦	オリエンタル建設	丸山 武彦			
5-565	21	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	島弘	付着・継手(1)	ガス圧接継手に対する用心のための配筋に関する研究	学	大高 範寛	東京理科大学	田中 秀明	辻 正哲	黒輪 亮介	丸山 高光
5-566	21	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	島弘	付着・継手(1)	ハイバック継手の止水効果に関する基礎的研究	学	石松 宗一郎	九州工業大学大学院	出光 隆	山崎 竹博	高山 俊一	
5-567	21	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	島弘	付着・継手(1)	コンクリート杭にアンカーボルト定着した送電用鉄塔脚の模型引抜き載荷実験	正	齋藤 修一	東電設計	大浦 篤	小宮山 茂樹	三島 徹也	松島 学
5-568	21	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	島弘	付着・継手(1)	床板にアンカーボルト定着した送電用鉄塔脚の模型引抜き載荷実験	正	大浦 篤	東京電力	齋藤 修一	小宮山 茂樹	三島 徹也	松島 学
5-569	21	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	島弘	付着・継手(1)	高強度RC板におけるあと施工アンカー引抜き耐力試験	正	小谷 美佐	東日本旅客鉄道	小林 将志			
5-570	21	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	島弘	付着・継手(1)	アンカー孔壁面を目荒し処理した無収縮モルタル接着系あと施工アンカーの付着	正	小原 孝之	前田建設	山本 晴人	齋藤 修一	松島 学	大浦 篤
5-571	21	14:20 ~ 15:50	5-8	C206	大塚浩司	付着・継手(2)	グラウト定着した鉄筋の付着性状に関する研究	学	渡辺 卓	東鉄工業	丸山 武彦			
5-572	21	14:20 ~ 15:50	5-8	C206	大塚浩司	付着・継手(2)	グラウト定着した鉄筋の両引き方式引抜き試験による付着性状	学	牛田 耕悟	明星大学	丸山 武彦			

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-573	21	14:20 ~ 15:50	5-8	C206	大塚浩司	付着・継手(2)	軸方向力の大きい幅広断面鉄筋コンクリート部材の付着性状	正	大屋戸 理明	鉄道総研	谷村 幸裕	岡本 大	佐藤 勉	
5-574	21	14:20 ~ 15:50	5-8	C206	大塚浩司	付着・継手(2)	異形鉄筋とコンクリートの付着性状に及ぼす載荷時材齢の影響	正	西濱 英文	愛媛県	氏家 勲	小野 裕一		
5-575	21	14:20 ~ 15:50	5-8	C206	大塚浩司	付着・継手(2)	三次元計測装置を用いたコンクリート表面粗度の定量化と付着強度特性に関する引張場に定着された鉄筋のスパイラル筋補強効果に関する実験的研究	学	和田 眞禎	長崎大学大学院	松田 浩	山本 晃	仲村 政彦	鶴田 健
5-576	21	14:20 ~ 15:50	5-8	C206	大塚浩司	付着・継手(2)	自己充填高強度コンクリートと高強度鉄筋を用いた部材の基本定着長に関する研究	正	高橋 健一	三井共同建設コンサルタント	斉藤 修一	松島 学	関 博	
5-577	21	14:20 ~ 15:50	5-8	C206	大塚浩司	付着・継手(2)	Tヘッドバーの熱成形による組織変化と低温時特性	正	伊藤 始	前田建設工業	原 夏生	三島 徹也		
5-578	21	14:20 ~ 15:50	5-8	C206	大塚浩司	付着・継手(2)	緩衝材を用いた炭素繊維シートとのひずみ挙動	正	塩屋 俊幸	清水建設	松井 淳	樋口 義弘	高岸 正章	前之園 司
5-579	22	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	浅井洋	連続繊維補強コンクリート(1)	FRPシート補強RC梁の梁高や補強量がシートの剥離性状に与える影響	正	前田 敏也	清水建設	森 悦栄	小牧 秀之	村上 かおり	
5-580	22	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	浅井洋	連続繊維補強コンクリート(1)	緩衝材を用いた炭素繊維シート接着工法の補強効果について	F	三上 浩	三井建設(株)	岸 徳光	池田 憲二	栗橋 祐介	
5-581	22	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	浅井洋	連続繊維補強コンクリート(1)	せん断補強筋量およびせん断スパン比がFRPシート補強RC梁の曲げ耐力性状に連続繊維シートによるRCはりのせん断補強	正	森 悦栄	日石三菱	小牧 秀之	前田 敏也	村上 かおり	
5-582	22	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	浅井洋	連続繊維補強コンクリート(1)	CFRPシートで補強されたRCスラブのせん断耐力に関する実験的研究	学	栗橋 祐介	室蘭工業大学	岸 徳光	三上 浩	佐藤 良一	
5-583	22	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	浅井洋	連続繊維補強コンクリート(1)	炭素およびアラミドシートがせん断伝達性状に及ぼす影響の基礎検討	学	浅野 義	立命館大学	児島 孝之	高木 宣章	濱田 譲	
5-584	22	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	浅井洋	連続繊維補強コンクリート(1)	炭素繊維シート補強RC部材の引張剛性に関する一考察	正	高橋 義裕	北海学園大学	佐藤 靖彦			
5-585	22	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	浅井洋	連続繊維補強コンクリート(1)	RC柱の段落し部に接着した曲げ補強FRPシートの付着性状	学	角田 勝博	日本大学	原 忠勝			
5-586	22	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	小林朗	連続繊維補強コンクリート(2)	連続繊維シートとコンクリート間の付着特性に関する実験的研究	学	山口 隆一	北海道大学大学院	佐藤 靖彦	上田 多門		
5-587	22	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	小林朗	連続繊維補強コンクリート(2)	U字型に接着した炭素繊維シートの定着効果に関する研究	正	新井 茂雄	青森県	岸 徳光	三上 浩	栗橋 祐介	
5-588	22	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	小林朗	連続繊維補強コンクリート(2)	炭素繊維シートの付着応力-すべり関係	学	神山 真樹	法政大学	満木 泰郎	松田 博之	松島 利弥	
5-589	22	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	小林朗	連続繊維補強コンクリート(2)	表面処理方法の違いがFRPシート・コンクリート間のモード 型破壊靱性値KIC	正	佐川 康貴	九州大学	松下 博通	岳尾 弘洋	藤本 良雄	徳永 雄司
5-590	22	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	小林朗	連続繊維補強コンクリート(2)	連続繊維シート補強RCはりにおける付着破壊の有限要素解析	正	佐藤 靖彦	北海道大学大学院	上田 多門			
5-591	22	10:10 ~ 11:40	5-8	C206	小林朗	連続繊維補強コンクリート(2)	各種コンクリート剥落防止工法の剥落防止性能に関する基礎的実験	学	三井 雅一	茨城大学	福澤 公夫	須田 康之		
5-592	22	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	勝木太	連続繊維補強コンクリート(3)	ハイブリッド連続繊維シートによるコンクリート圧縮部材の補強効果に関する基	学	杉山 裕樹	神戸大学大学院	森川 英典			
5-593	22	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	勝木太	連続繊維補強コンクリート(3)		正	篠原 貴	富士ピー・エス	徳光 卓	福井 英輔	山本 政彦	
5-594	22	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	勝木太	連続繊維補強コンクリート(3)		学	安藤 友美	茨城大学大学院	呉 智深	吉澤 弘之	金久保 利之	

講演 番号	発表 日	発表 時間	会場 番号	教室 番号	司会者名	セッション名	題 名	会員 区分	講演者	講演者所属	連名者 1	連名者 2	連名者 3	連名者 4
5-595	22	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	勝木太	連続繊維補強コン クリート(3)	炭素繊維巻立て橋脚の補強効果に関する 研究	学	田口 絢子	九州工業大学	幸左 賢二	藤井 康男	澤田 吉孝	
5-596	22	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	勝木太	連続繊維補強コン クリート(3)	FRPロッドを主筋としたコンクリート梁 の曲げ付着性状について	学	山下 憲康	豊橋技術科学大学	角 徹三			
5-597	22	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	勝木太	連続繊維補強コン クリート(3)	光ファイバーを配置した連続炭素繊維補 強コンクリートはりの曲げ性状	F	関島 謙蔵	清水建設	金野 智広			
5-598	22	12:40 ~ 14:10	5-8	C206	勝木太	連続繊維補強コン クリート(3)	非硬化型連続炭素繊維のコンクリート部 材曲げ補強への適用性	学	DJAMALUD DIN RUDY	九州大学	小林 雄一	太田 俊昭	長浜 貴志	
5-599	23	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	渡辺忠朋	合成・複合構造 (1)	連続繊維補強材を用いたPCトラス桁の せん断挙動	学	井上 真澄	立命館大学大学院	濱田 讓	高木 宣章	児島 孝之	
5-600	23	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	渡辺忠朋	合成・複合構造 (1)	モルタル充填鋼管部材を用いた合成トラ ス要素の力学的特性	正	伊藤 秀敏	広島工業大学	米倉 亜州 夫	辛 軍青	吉田 力	
5-601	23	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	渡辺忠朋	合成・複合構造 (1)	鋼・コンクリート複合トラス橋接合部の 破壊試験	正	齋藤 公生	鹿島技術研究所	吉田 健太 郎	古市 耕輔	山村 正人	
5-602	23	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	渡辺忠朋	合成・複合構造 (1)	コンクリート充填鋼管を用いた長大複合 斜張橋用合成桁の曲げ載荷試験	正	古市 耕輔	鹿島技術研究所	吉田 健太 郎	富永 知徳	松岡 和巳	
5-603	23	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	渡辺忠朋	合成・複合構造 (1)	コンクリート充填鋼管を用いた長大複合 斜張橋用合成 2 主桁の床組みFEM解析	正	吉田 健太 郎	鹿島技術研究所	古市 耕輔	富永 知徳	松岡 和巳	
5-604	23	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	渡辺忠朋	合成・複合構造 (1)	繰返し荷重を受けるSRC柱の塑性変形能 に関する解析的研究	学	内藤 英樹	東北大学	鈴木 基行	林 寛之	秋山 充良	
5-605	23	08:30 ~ 10:00	5-8	C206	渡辺忠朋	合成・複合構造 (1)	C F T 柱定着部の補強について	正	小林 寿子	J R 東日本	築嶋 大輔	山内 俊幸		
5-606	23	13:20 ~ 14:50	5-8	C206	山田昌郎	合成・複合構造 (2)	吊り区間を含むP C 斜張橋「ハイブリッ ド斜張橋」の検討	正	武村 浩志	ピー・エス	大浦 隆	田辺 忠顕	大主 宗弘	
5-607	23	13:20 ~ 14:50	5-8	C206	山田昌郎	合成・複合構造 (2)	FRPウェブPC合成桁の載荷試験	正	二井谷 教 治	オリエンタル建設	Gossla Ulrich	倉方 慶夫	高尾 孝二	
5-608	23	13:20 ~ 14:50	5-8	C206	山田昌郎	合成・複合構造 (2)	PC連結合成桁のクリープ・乾燥収縮応力	正	高橋 眞太 郎	新日本技研	倉方 慶夫	高尾 孝二		
5-609	23	13:20 ~ 14:50	5-8	C206	山田昌郎	合成・複合構造 (2)	P C U 型桁合成床版載荷実験	正	三瀬 あゆ こ	オリエンタル建設	柿崎 孝夫	種田 昇	阿部 浩幸	
5-610	23	13:20 ~ 14:50	5-8	C206	山田昌郎	合成・複合構造 (2)	MMST工法における接続部継手(アイ ボールジョイント)のSRC構造への適用	正	平井 卓	竹中土木	田中 充夫	望月 修	福本 忠浩	
5-611	23	13:20 ~ 14:50	5-8	C206	山田昌郎	合成・複合構造 (2)	土留壁を本体利用した開削トンネルの隅 角部耐荷力試験	正	前川 和彦	阪神高速道路公団	西岡 勉	古市 耕輔		
5-612	23	13:20 ~ 14:50	5-8	C206	山田昌郎	合成・複合構造 (2)	裏込め材のひび割れを考慮した気密材ひ ずみの算出方法	正	延藤 遵	清水建設	石塚 与志 雄	八田 敏行	熊坂 博夫	寺田 岳彦